

第七十五回帝國議會 豫算委員第七分科(商工省)會議錄(速記)第三回

會 議
昭和十五年二月十九日(月曜日)午前十時十分開議

出席委員左ノ如シ

主席 原 夫次郎君

松本 忠雄君

川島正次郎君

塚本 重藏君

兼務

小川郷太郎君

小畑虎之助君

松尾 四郎君

川崎 克君

牧野 良三君

小笠原三九郎君

藏原 敏捷君

星 一君

櫻井兵五郎君

肥田 孫司君

池田 秀雄君

最上 政三君

中島彌次君

末松借一郎君

増永 元也君

水谷長三郎君

工藤 鐵男君

加藤 知正君

商工省鐵鋼局長 塩谷野野吉君
商工省化學局長 永田彦太郎君
商工省機械局長 鈴木 英雄君
商工省織維局長 辻 謙吾君
商工省監理局長 牧 樽雄君
商工省振興部長 妹川 武人君
商工書記官 山本 茂君
商工書記官 推名悦三郎君
特許局長官 大貝 晴彦君
燃料局長官 東 榮二君
貿易局長官 小島 新一君
物價局長官 新倉 利廣君

議長 齋藤 直橋君 議員 添田敬一郎君
議員 手代木隆吉君 議員 土屋清三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十五年度歳入歳出總豫算案並昭和十五年度各特別會計歳入歳出豫算案中商工省所管

豫算外國庫ノ負擔ナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件中商工省所管

○原案 是カラ開會致シマス

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

○豫原委員 鐵鋼關係ノ前ニ、一寸簡單ニ物價委員會ノコトヲ伺ツテ置キタイト思フ

第一類第八號 豫算委員第七分科會議錄 第三回 昭和十五年二月十九日

唯其ノ儘右往左往セテ置クハ勿クヤナシトイ
話デアルカラ、ヤハリ突込ニテ御調査ニナ
ワテ、適當ノ處理方針ヲ御立テニナツテハ
ドウカ、現ニ斯ウ云フコトガ各工場ノ職工
員ノ間ニモ響イテ參リマシタ、必ズ又工
員過剰ト云フヤウナ狀況ガ來ルカモ知レヌ
ト云フコトヲ早合點シテ、チウシテ一方ニ
ハ産業報國ノ趣旨デ工場ヲ精製シヨウト
ヲ居ルニ拘ラス、又勞資對立ノ組合ヲ何
トカ復活シテ對抗シナケレバナラヌト云フ
ヤウナ空氣モ、ボウ／＼起リテ居ルヤウデア
リマス、多少此ノ方面ニ異變ガアルト思ヒ
マスカラ、當局ノ御考モ懇キカワツテ思ヒ
アリス、其ノ次ニ一寸御伺シタイト思ヒ
マスガ、是ハ相當戰時經濟上心配ナ問題チ
ヤナイカト思フテ居リマス、經テモ何
デモナイコトデアリマスガ、相當之ヲ味ツ
テ見ルト海ニ心配ナ問題デアルト思ヒマス
此ノ頃ノ産業界ナドデ言フテ居ル言葉ノア
リノ儘ヲ申上ゲマスガ、モウ精製經濟ニハ
商工省ガ手ヲ擧ゲテ居ル——手ヲ擧ゲタ
クハ知ラナカワツタガ、商工省ガ手ヲ擧ゲ
所ガソレバカリデナク、商工省ガ手ヲ擧
タガ、吾々モ手ヲ擧ゲルヨリ仕様ガナイ、
斯様ニ申スノデ、是ハ實ニ由キキ事柄チ
ヤナイカチウナルト戰時經濟ハ何處ヘ行
クノデアルカ、由キキ大事デアリマス、
而シテソレヲ能ク味ツテ見マス、ドウシ
テモ二ツノ方面カラ來テ居ルト思ヒマス、
大キク分ケレバ物心兩面ト云ヒマスガ、物
即チ政策ノ方ト、ソレカラ一方ハ經濟ニ對
スル所ノ精製ノ上ニ於ケル、精製者ト被精
制者トノ間ノ心持ノ問題、此ノ二ツノ方面
ヲ相當研究シナケレバナラヌコトチヤナイ

ハ、此ノ戰時經濟體制下ニ於テ、先ハ免モ
角トシテ、現在カラ近キ將來ニ於テ、チウ
云フコトハ出來ルモノデハナイト思ヒマス
ガ、併シナガラ確ニ矛盾デアルニハ相違ナ
イ、生産擴充、生産多ク賣スト云フコト
ト、今ノ低物價政策及ビ利潤制限ト云フモ
ノハ確ニ矛盾シテ居ル、此ノ矛盾ヲドウ打
開スルカト云フ所ニ苦心ガアルト思フノデ
アリマスガ、併シ能ク是モ穿ツテ見ナケレ
バナラヌト思フノデアリマス、低物價ト云
ヒマスケレドモ、事實上今日ハ低物價ニナ
フテ居ラナイ、ワイ先頃マデハ家賃ト地代
ガ公定價格ヲ維持サレテ居ルト言ハレタ
ガ、併シ近頃ハソレモ何カノ方法デ崩レテ
居ル、甚シキハ「ガツリン」ヲ入レニ行クニ
モ、札ダケノ額面デハイケンナイト言フ者
トアル、モウアリト有ニル者ニ關連ガ行
ハレ、事實物價ト云フモノガ崩レテシマワ
ハレ、事實物價ト云フモノガ崩レテシマワ
居ル、其ノ程度モ平均ニ崩レテ居レバマダ
シモデスガ、ソコニ凸凹ガアル、凸凹ノア
ル所ニ又非常ナ苦ミガアル、斯ウ云フコト
ニナラズテ居ルト思ヒマス、ソコデ政府モ石
炭ヲ増産スルニハ、色々研究シテ見ルト價
格ヲ上ゲテ制約シタガ宜シイ、所ガソレ
ハ出來ナイ、出來ナイカラ補助金トカ言ハ
レノデアリマセウ、是モ已ムヲ得ナイト
思ヒマスケレドモ、補助金デケデハドウ云
フモノデアラウカ、先ツ物價問題トシテハ
凸凹ヲドウ直スカト云フコトト、補助問題以
外ニモウ少シ何カ喰入ツテヤル方策ガナイ
ノカト云フコトヲ、御研究願ハナケレバイカ
スノデアリマス、其ノ次ニ利潤制限ハ大體
一割見當ノ利益ヲ以テ標準トセラレ、新
設會社ニ對シテハ六分カラ始メテ一分ツツ
増加シテ一割ノ限度トスル、斯ウ云フコト

シタコトガアツクノデアリマスガ、ソレハ
斯ウ云フコトダラウト、大藏省カ企畫院ノ
方面ノ方ノ説明ガアリマシタガ、ソレニ依
ルト支那ノ努力ヲ入レルニハ滿洲ヘ入レ
ル、内地ノ努力ガ不足スル場合ハ半島人
ヲ入レル、政府ハ斯ウ云フ方針ヲ立テテ居
ル筈ダ、多分其ノ關係カラダラウト斯ウ言
フノデアリマス、此事柄ハ普通ノ場合ノ考
ヘ方トシテハソレ宜イト思フ、日滿ヲ通
ジテ努力ノ足りナイ場合ニ、支那ノ努力ヲ
先ツ滿洲ヘ持ツテ行ク、滿洲ヘ行カウトス
ル半島ノ努力ヲ内地ヘ持ツテ來ル、此ノ考
ヘ方ハ宜イト思フ併シナガラ今ノ戰時經濟
ノ場合ニ、石炭ノ不足デモウ火ノ付クヤウ
ナ目前ノ場合ニ於テ、ソレハ平生ノ考
ナセ固執セラレカ、現ニ朝鮮デハ努力不
足デアリマス、一方ニ於テハ産金獎勵、幾
多ノ地下埋藏物ノ開發ヲヤラセルニ、マ
ダマダ努力ガ不足ノ情勢デアル、所ガ結果
ヲ見テ見マス、ヤハリ其ノ方針ヲ強行
セラレテ居リマス、サウシテ内地ノ炭坑方
面ハ半島ノ努力ヲ相當入レラレヤウニ聞
イテ居リマス、支那人ヲ滿洲ヘ持ツテ行カ
レタノカドウカ、ソレハ私ハ聞イテ居ラス
ガ、併シソレナ平生ノ場合ニ處スル爲ニ考
ヘタコトニ提ハレテ居ルナドト云フコト
ガ、總テ機宜ヲ失スル、私ハ人造石油ノ案
ガ通リマシタ後ニ、多少元ノ緣故モアリマ
スカラ、拓務省ヘ行ツテ好意的ニ話ヲシ
タ、樺太ヲ今ノ中カラ努力ヲ何トカシテ早
ク封鎖炭田ヲ開發シテ、ドン／＼炭ヲ出サ
セテハドウカト話シタノデス、即チ人造石
油ダケデ九百萬噸新タダニ需要ガ起ルノデ
アルカラ、封鎖炭田ヲ開イテハドウカト思
ワツタノデス、斯ウ言フト拓務省ノ方ハ耳ヲ

傾ケテ聴イテ居ラレタヤウデスガ、今迄ツ
テ居ラレヌ、今ノ長官ノコトデアリマセ
ウガ、樺太當局ハトシテモナイコトヲ言フ
モノダ、樺太ノ封鎖炭田ト云フモノハ、是ハ
一朝有事ノ際ニ云々、何ノコトダカ實ハ譯
ガ分ラヌ、ト思ツタノデアリマス、結局今日
ハサウ云フ方針ヲ執ラレテ居ルト思フ、ソ
レカラ樺太ノ木材ノ問題デアリマスガ、是
モドウシテモ木材ハ足りナイ、ソレデ私ハ
一ツノ進言ヲシタ、ソレハ今ノ林伐計畫ヲ
最初ノ何年間カ大キク伐ツテ、ソレカラ後
ノ何年間カ少ク伐ルト云フコトニシテ、
アノ林伐計畫ニ變更ヲ加ヘ、思切ツテド
ン木ヲ伐リナサイ、其ノ方宜イノデハ
ナイカ、斯ウ云フ進言ヲシタコトガアル、
其ノ當時ハ直チニ受入レラレル様子デハナ
カワツタガ、現ニ變ツテ來タヤウニ聞イテ居
リマス、是ハマア一例ナラズデアリマスガ、
斯ウ云フ風ナ方針ハ固ヨリコト、法規ニ
至ツテモ徒ニ其ノ解釋ニ提ハレズ、活カシテ
之ヲ使フコトガ必要デアルト思フ、ドウモ
今日ハサウ云フコトハナイト思ヒマスケレ
ドモ、或ル時代ニハ役人ノ諸君ハ、吾々ハ
法律ノ番人デアルト言ツタ、番人ダト斯ウ
言ヘバ、ソレハ犯ス者ガナクテハナラヌ、
ソレヲ犯ス者ハ國民デアルト云フ解釋デハ
ナカワツタカト思フ、私共ハヤハリ國民生活
ノ爲ニ法律ヲ持ヘルノダカラ、其ノ國民生
活ヲ主トシテ法律ヲ解釋スルハ、其ノ解釋
ガ當ラヌ場合ニ於テハ、法律ノ方ヲ變ヘテ
貫ヒタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘルノデアリ
マス、ソレガ何時モ、今デモ統制ノ接觸部
面ト、ソレカラ實際ノ經濟活動ヲシテ居ル
者ノ間ニ摩擦ガ起ルトスレバ、ソレハヤ
ハリサウ云フ考ヘ方ノ相違カラ起ルノデハ

ガ、此ノ點ハ如何デアリマセウカ
 ○藤原國務大臣 只今熱心ニ御述ニナリマシタ大體ノ御趣旨ニ付キマシテハ、モウ私カラ申上ルマデモナク、私モ櫻井君ノ御考ノアル所ハ十分ニ御諒察致シテ居ルモノデアリマシテ、今日我國ノ統制經濟ガ行間ヘテ居ツテ、政府モ手ヲ擧ゲ、民間デモ手ヲ擧ゲテ居ルチヤナイカト云フ御感想ハ、一應御尤モニ拜聴致シマシテ、サウ云フヤウニ人心ニ大ナル影響ヲ與ヘテ居ルト云フコトハ、其ノ原因ノ何レニ在ルヲ問ハズ、政府トシテハ最モ憂慮ニ堪ヘナイ所デアルト云フコトハ、櫻井君ト全然同感デゴザイマス、ソコデ然ラバ之ヲドウ云フ風ニ打開スルカ、此ノ指導原理ニ付テドウ云フ風ニ考ヘテ居ルカト云フ御考デアリマスガ、是ハ此ノ度ノ大戦ヲ既ニ三箇年ニ互ツテ決行シテ、サウシテ是カラ終局ノ目的ヲ達スルニハ、マダ相當ノ年月ガ掛ルト思ヒマス、又假令時局ガ平定ニ相成リマシテモ、其ノ後始末ヲスルト云フコトニ付テハ、相當ノ年月ガ掛ルノデアラウト存ジマス、元々考ヘテ見マスレバ、日本ノ國力ヲ以テ是ダケノ戰ヲ三箇年以上モ續ケテ、尙ホ其ノ上ニモウ何年モ續ケテ行カウト云フノデアリマスカラ、相當ニ經濟上カラ言ヘバ無理ガ掛ツテ居ルノデアルト云フコトハ、櫻井君モ御同感ノコトト存ジマス、尙ホ其ノ上ニ滿洲及ビ支那ノ經濟ノ建設マデモ日本ガ擔當シテ、其ノ全部又ハ一部分ヲ擔當シテ行カナケレバナラヌト云フノデアリマスカラ、今後國家ノ前途カラ申シマス、是ガ即チ國家ガ發達スル所以デアツテ、之ヲ旨ク乘切レバ即チ東亞ノ新秩序建設ト云フモノニ相成リマシテ、我國ノ前途ハ非常ニ隆々タル

勢ヲ以テ發展スルノデアリマスカラ、國家トシテハドウシテモ此ノ時局ヲ乘切ツテ、サウシテ此ノ新秩序ノ開發ヲ決行シナケレバナラナイコトハ申スマデモナイノデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ考ヘテ見マスト、中々容易ナラヌコトデアルコトハ、是ハ櫻井君モ能ク御承知ノコトト存ジマス、ソコデ大體ニ於テサウ云フ場合ニ際シテ、此ノ經濟ヲドウ乗切ルカト云フノガ今日ノ問題デアリマシテ、御考ノ要點デアラウト思ヒマスガ、是ハ度々申上ルマデモ通りニ、私モ民間ニ居リマシテ民間ノ情勢モ能ク承知致シテ居リマス、又民間ノ人ノ想ヘル所モ能ク承知シテ居リマス、今日ノ統制經濟ガ圓滿ニ行カナイト云フコトモ能ク承知シテ居リマス、總テサウ云フコトヲ承知シテ居リマスガ、結局此ノ時局ヲ乘切リマス所ノ根本ノ精神ハ、ドウシテモ低物價政策ヲ行カナケレバ私ハ乘切レナイと思ヒマス、歴代ノ内閣ガヤハリ低物價政策ヲ來タノハ是ハ當然ノコトト存ジマス、ソコデ此ノ時局ガ困難ナルニ連レテ、益々此ノ低物價政策ト云フモノガ困難ニナツテ來ルト云フコトモ、是ハ櫻井君ノ御述ニナリマシタ通りデアリマス、又同時ニ生産擴充モ益々困難ニナツテ來ルト云フコトモ、櫻井君ノ能ク御述ニナリマシタ通りデアリマス、ソコデ隨テ此ノ統制經濟ノ施行ト云フモノニ付テモ、益々困難ニナツテ來テ居ル現狀デアルト云フコトモ御話ノ通りデアリマス、併シナガラ低物價政策ヲ乘切ラナケレバナラヌト云フコトヲ根本ノ方針ト致シマスレバ、ドウシテモ如何ナル方法ヲ以テシテモ、此ノ生産擴充ト云フコトハ、有ユル障礙ヲ突破シテ、生産擴充ノ目的ハ達シナケレバ

ナラヌと思ヒマス、サウスルニハドウシテモ統制經濟ト云フモノヲ、モウ少シ圓滿ニ施行シテ行カナケレバナラヌト存ジマス、其ノ困難ガ増セバ増ス程、統制經濟モ強化シテ行クト云フコトハ、是ハ免レナイコトト存ジマス、之ヲ緩和シテ統制經濟ヲ進展シテ、民間ノ反對ノ聲ガ高イシ、國民モ非常ニ統制經濟ノ爲ニ難儀シテ居ルカラ、之ヲ緩和シテ後戻シヲシテヤツタナラバ、國民ガ満足スルデアラウカト、斯ウモ考ヘラレマスレドモ、實際上高ニ當ツテヤツテ見レバ、サウハ參リマセズ、ヤハリ之ヲ強化シテ、困難ニナレバナル程強化シテ行クト云フコトハ、是ハ免レナイと思ヒマス、唯併シナガラ是デ問題ノ殘リマスルノハ、今ノ統制經濟ガ斯ウ云フ工合ニナツテ來タノハ、統制經濟其ノモノガ惡イノカ、斯ウ申シマス、私ハサウハ思ハナイ、統制經濟其ノモノガ惡イト云フヨリハ、此ノ運用ノ方法ガ宜シクナイ、其ノ運用ノ方法ガ之ニ適當シテ居ラヌト云フ感ガアル、デアルカラ此ノ運用ノ方法ヲ滑カニシテ行ケバ、モット統制經濟ハ強化シテモ、國民ニサウ餘計ノ苦痛ヲ與ヘナイデ、之ヲ滑カニ運用シテ行ツテ、生産擴充ノ目的ヲ達スルコトハ出來ルノデアルト、斯ウ云フ工合ニ考ヘテ、ソコヨリ且所ニ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ尙ホ其ノ上ニ、イデオロギ―ニ付テノ色々ノ御説ガゴザイマシテ、是モ至極御同感デゴザイマス、今日此ノ軒ニ火ガ付イテ居ル時ニ、イデオロギ―ヲ論ジテ、國家ノ革新政策ヲ論ジテ、斯ウ云フ革新政策、アア云フ革新政策ト云ツテ、次カラ次、新シイ革新政策ヲ實行シテ行クト云フヤウナコトニ付テノ御注意ガアリマシタガ、是ハ尤モト存ジマス、私ハ

斯ウ云フヤウナ國家ノ狀態デアリマシテ、今マデ唯日本ダケノ立場カラ考ヘテ居ツテ、日本ダケノ立場デアツテ來マシタ、明治御一新以來七十年間、日本ト云フモノノ立場デアツテ參リマシタ我國ガ、一方ニ於テハ滿洲一方ニ於テハ支那ト云フヤウナ、非常ニ大キナ荷物ヲ背負ツテ、是カラ進んで行カナクテハナラナイノデアリマスカラ、在來ノヤウナ日本ダケノ立場デア、此ノ經濟ヲ運用シテ來タト云フヤウナ頭デ、今後ノ日本ノ經濟ヲ運用スルト云フコトハ出來ナイコトデアリマシ、又サウアルベキモノデヤナイ、隨テ革新政策ト云フヤウナモノモ必要デアラウト存ジマス、又諸般ノ行政ナリ經濟ナリノ上ニ於テ、革新政策ト云フモノヲ斷行シテ行クト云フ必要モアルト存ジテ居リマスガ、サウ云フ思想ニ於テハ、私ハ全然同意ヲ致シテ居ル者デアリマスケレドモ、併シナガラ之ヲ運用シテ行ク時ニ當ツテハ、緩急速連ト云フモノガアル、即チ其ノ緩急速連宜シキヲ得ルト云フコトガ政治ナノデアリマスカラ、今日此ノ場合ニ當リマシテハ、努力メテ此ノ最モ急ヲ要スル所ノモノヲ適當ニ處置シテ、サウシテ其ノ運用ヲ滑カニシテ行ク、即チ其ノ趣意カラ行キマシテモ、今何ガ一番必要デアルカ、斯ウ言ヘバ、電氣トカ石炭トカ云フヤウナモノヲ先ヅ以テ解決シナケレバナラヌ、是ガ産業ノ根本ニナル、社會生活ノ根本ニナルカラ、此ノモノヲ先ヅ以テ、是ハ軒ニ火ガ付イテ居ルカラ、之ヲ解決シテ、一應デモ餘計石炭ヲ出シ、一「キロ」デモ餘計電氣ヲ出スト云フヤウナコトヲシテ之ヲ解決シテ行キ、其ノ次ニ漸次急ヲ要スルモノカラ解決シテ行ツテ、統制經濟ナドニモ、先程申上ルヤウニ、モ

ウ少シ民間ノ聲ヲ入レテ、營業者ノ懇フル所ヲ能ク聽イテ、營業者ノ苦痛ヲ少クシテ、一般國民ニモ大イニ迷惑ヲ掛ケナイヤウニ、之ヲ上手ニ運用スル、斯ウ云フコトヲ致シ、其ノ運用ニ主トシテ力ヲ盡シテ、兎モ角モ昨年ノ九月十八日以來「ストツプ」令ヲ掛ケテ、其ノ儘ニナツテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ問題ヲ一ツツ解決シテ行ツテ、統制經濟ヲモウ少シ圓滿ニシテ行キタイ、斯ウ云フコトヲ主トシテ居ルノデアリマス、ソレカラ樺太ノ問題ナドニ付キマシテ色々御説ガゴザイマシタ、是ハ御尤モト存ジマスガ、私カラ申上ルヤウナ方宜カラウカト思ヒマス

ローガントシテ國民ヲ指導シテ居ルノデス、今斯ウ云フ經濟「イデオロギ―」ノ理論闘争ヲ重ネツツ統制經濟ヲ運用シテ居ル時ニ當ツテ、責任アル當事者ガ思想ノ統一ヲ圖ラヌト云フコトガ一大缺陷デアルト思フ、何ヲ命令シタ所デ結局扱フ人ノ考デアル、其ノ人ガ全體主義デアレバ、全體主義ヲ解釋シテ事務ノ扱フスル、自由主義デアレバ、自由主義ノ解釋ヲ下シ事務ノ扱フスル、事務ガ統一シマセズ、ソコデ始終國民トノ間ニ摩擦ガ起ツテ參リマス、ソレデ指導原理ガハツキリスレバ國民モ覺悟シテ行クノダ、斯ウナレバ問題ハ餘程少クナルト思ヒマス、是ハ全體ノ關係デ、ドウチノ面ニ傾イテモイケナイ、殊ニ今ノ日本ノ戰時經濟ハ自由主義、個人主義、全體主義ノ調和シテ指導原理ノアルコトハ、ドウ考ヘテモ明カデハナイカト思ヒマスガ、若シ大臣ガ此ノ點デ行カナケレバ仕様がナイト云フコトデアレバ、其ノ點ヲ指導原理トシテ強ク指導願ヒタイト思フノデアリマス、モウ一度ソレニ對スル御答辯ヲ一言カニ言願ヒタイ

ハ、サウ云フ指導原理ノ争デナク、軒ニ火ノ付イテ居ル石炭トカ、電氣トカ云フ問題ヲ解決スル、其ノ次ニハ又細カイ色々ナ問題ヲ皆解決シテ、サウシテ統制經濟ノ運用ヲ滑カニシテ、今日ノ時局ヲ兎モ角モ乘切ル、サウシテ低物價政策、生産擴充デ統制經濟ヲ滑カニシテ、此ノ時局ヲ乘切ツテ行キタイト專念考ヘテ居リマシテ、其ノ積リデ指導シテ居リマスカラ、ドウゾ左様御承知願ヒタイと思ヒマス

ハ「チラコ」ヲヤル、「チラコ」ヲ取レバ、其處ニハ大キナ軍需工場ガアル、ソコデ第二ノ段階ニ入ツテ行ケル、次ニ「ポーランド」ヲ取ル、サウスルト第三ノ段階ニ入ツテ行ケル、「ソ」ヲ取ル手ヲ握ツテ英米ヲ向フトドレダケノ差ガアルノデアリマセウカ、商工大臣ガ起ツテ日本ノ總力戰ノ半ハ經濟デアル、其ノ經濟ノ大責任ハ自分一人ニアルノダカラ、自分ハ何ヲ以テデモ自分ノ信ズル所ハ總テ障礙ヲ押シ除ケテ行ク、斯ウ云フコトデアリマス、ナラヌトイカスノデハナイカト私ハ思ヒマス、モット遠慮ナシニウントオヤリ願ヒタイ、全開係ヲ「リ―ド」シテ、總力戰ノ半ハ俺ノ責任ダト云フ考デ御進ミヲ願ハナケレバナラヌト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

レドモ、此ノ運用ニ付テハ、出来ナイコトハ仕方ナイガ、心持ノ上ノコトナリトス、統制ノスル役所ノ方、心持ニ依ツテ、今ノヤウナ現象ハ相當緩和出来ルト...

ヲ強ヒテ維持セル者ガアルカト云フ質問ガ出ルト、ソノ事ハ頭持ツテ居ラス、サウ言ヒナガラ、事實上實業ノ一部ハ公債ニセヨトカ何ソトカ、ソレニ類似コトガ深...

的以外ニ逸脱シテ使ハレルコトハ絶対ニ避ケナケレバナリト云フ、又之ヲ扱フ機構ハドウ云フ機構、ドウ云フ人の要素アルカ、之...

モ知レナイガ、又ソレマデニ犠牲ヲ拂ツテ居ル、其ノ犠牲ヲ此處ニ埋合サウ、更ニ將來ニ對スル反動時代ニ對スル犠牲ヲモ考...

即チ國民ハ政府ニ白紙委任狀ヲ出シテ居ル、政府ハ其ノ白紙委任狀ヲ國民カラ預ツテ居ル以上ハ、普通ノ貸借トカ、普通ノ計畫ト...

サウシテ官民ノ間ニ非常ニ摩擦ヲ深クスルト云フヤウナコトハナク、皆ク行クノデハナイカト云フコトヲ考ヘテ居リマス...

ト言ツタ物ガ、或ハ前年度ニ比ベテ餘計輸入ガ出来ルデハナイカト云フ、此處ニ一ツ國民ニ安心ヲ與ヘレバ、心理的ナ作用ハ相...

對スル御答辯ヲ... ○藤原國務大臣 輸出ガ預エマシレバ、輸入ハ隨テ預エル譯デアリマス ○原主査 ソレデハ休想ヲ致シマシテ、午...

ト云フコトハ認メマス、又はハバムヲ得ナイ成行トハ存ジマスケレドモ、一日モ速ニ之ヲモツト改良、進歩セシメテ、サウシテモツト良イ物ヲ造ルト云フコトガ必要デア

シメナケレバナラヌト思フテ居リマス、又日本ノ國內ニ於テ、マダ利用セラレナイ他ノ原料モ澤山アリマスカラ、サウ云フモノヲ選ツテ、サウシテ又他ノ原料カラ人造絹糸ヲ造ルト云フヤウナコトモ、今當業者ハ皆

民ニ知ラセル必要ガアリマセウ、サウ云フヤウニ新聞ノ紙ノ方ハウント安クシテヤル、今新聞社困ツテ居ルノデハナイイカト

モ、是ハ豫算總會等デ他ノ諸君ガ御尋ニナツテ居ルコトデアリマスカラ、ソコハ差控ヘマシテ、デモアリマスカラ、ソコハ差控ヘマシテ、

デ買ハナケレバナラヌ、絲ノ値段ニ伴ウテ價格ヲ上ゲナケレバナラヌ、斯ウ云フ陳情ヲシタノデアリマスカラ、其ノ當時ノ政府ノ御當局ハ、ソレハ尤モデ上ゲナケレバナラ

アリマス、是ガ動搖スル度ニ當業者ノ生活狀態モ常ニ動搖スル、ソレニ從ツテ思想問題ニモ影響ヲ及ボシテ、常ニ動搖ヲ致シテ居ルヤウデアリマス、最近

業者ハ或ハ生産トカ、販賣トカ云フモノノ價格ノ統制ヲ途中ヲ抜イテ貰ツテ、小賣ノ値段ダケヲ現在ノヤウニシテ統制ヲシテ貰

○新倉政府委員 絹織物ノ價格ノ統制ト、此ノ原料デアリマスル生絲ノ價格ノ統制ノ問題ハ御尤モデアリマス、織物ノ價格ヲ統

シテモ、不正商人或ハ賈情ノ徒輩ニ對シテモ同様デアル、吾等ハ彼等ノ商品ヲ見テ、若シチウチガアツク場合ニ於テハ、國家ハ彼等ノ商品ヲ沒收スルノミナラス、彼等ノ存在ヲ絶滅スルデアラウ、何トナレバ彼等ハ獨逸ノ存在ノ爲ニ何等盡スコトヲ欲シナイカラデアル、ト云フヤウナ斷乎タル決心ヲ示シテサヘ、此ノ統制經濟ハ皆ク行カス、サウ云フヤウナ實際モアルデアラウ、ハ實ニ容易ナラザル問題ナルガ故ニ、商工省トシテハ、商工大臣トシテハ是等ヲ實施スル場合ニ於テハ、國民協力、商業道德、或ハ經濟倫理ニ依ツテ、サウ云フ間相場ヲ絶滅スル御考カ、又ハ檢舉主義ニ依ツテ之ヲ絶滅スルカ、二兎ノ中一兎ヲ選バナケレバナラスト思フデアリマス、然ルニ今日ノ政府ニ於テハ、一面ニ於テハ非常ニ國民的協力ヲ求メカト思フト、一面ニ於テハ嚴罰主義ヲ以テ臨ム、檢舉主義ヲ以テ臨ムト云フヤウナコトデ、國民ガ現在ノ情勢ニ於テハ私ハ承服シナイト思フデアリマス、是等ニ付テ政府ハ如何ナル御考、御覺悟ガアルカ、先ヅ承リタイノデアリマス

○藤原國務大臣 御尤モデアリマス、ドウシテモ統制經濟ヲ圓滿ニ實行シテ行カウト致シマスナラバ、適正價格ノ決定ヲ急ガナケレバナラスト云フコトガ、先決ノ問題デアラウト思ヒマス、其次ニ間相場トカ、サウ云フ見ルニ見兼ネルモノニ對シテハ、相當ノ嚴罰ヲ以テ處分スルコトモ、已ムヲ得ナイ現狀デアラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、政府ハ必ズシモ嚴罰主義ヲ以テ臨ムト云フ譯ニモ參リマセシ、マア兎ニ角此ノ現狀ヲ打開シテ參リマスニハ、一

面ニ於テハ統制經濟ニ付テ、モウ少シ急進ニ適正價格ノ決定ヲシテ、尙且ツ色々間相場トカ、或ハ見ルニ見兼ネルモノガアリマシタナラバ、其ノ時ニハ斷乎タル嚴罰主義ヲ以テ臨ムト云フコトハ已ムヲ得ナイト思ヒマス、今日ト雖モ見ルニ見兼ネルヤウナモノニ對シテハ、相當ニ嚴罰主義ヲ以テ臨ムト云フコトモ免レナイト思ヒマス、必ズシモ政府ノ方針ガ嚴罰主義ヲ以テ臨ムト云フコトヲ明言スル譯デアリマセヌケレドモ、實際上サウ云フコトニ立至ルノハ已ムヲ得ザルコトデアラウト存ジマス

組スル、今週閣議ニ付議サレルト云フコトガ新聞ニ出テ居ルデアリマス、何カ之ニ付テ御考ガアルカ、又現在ノ中央物價委員會デハ滿足シナイ、之ヲ改組シナケレバナラスト思フデアリマスガ、大臣ハ何か之ニ付テ御片鱗ナリト御發表ヒタイノデアリマス

○藤原國務大臣 政府委員カラ…… ○原主査 商工大臣ハ農林省ノ方カラ頗ル呼ビニ來テ居リマスノデ、直グ來ラレルサウデアリマスカラ、政府委員ハ出テ居ラレナイサウデスカラ、ソレハ留保シテ……

ニナルト云フ御話デアリマスケレドモ、現在ノ公定價格ガ適正デアイト云フコトト、又各府縣ノ定メタ公定價格ガ均衡ヲ得テ居ラス、更ニモウ一ツハ、先程他ノ同僚委員ノ質問ニモアリマシタ通り、原料ノ公定價格ガ定ツテ居ラス、斯ウ云フヤウナコトデアラウト思ヒマス、斯ウ云フヤウナコトデアラウト思ヒマス、ソコデ政府ハ間取引ヲ成ベク早ク絶滅スル爲ニ適正價格ヲ決定シヨウト仰セニナリマスガ、一方ニ於テ盛ニ檢舉サレテ、石川縣ノ玉川警察署、又福井縣ノ福井警察署ノ如キハ、此ノ檢舉サレタ人々ヲ以テ充滿シテ居ルデアリマス、一日五十人、七十人ト引ツ張ツテ行ク、留置場モ調示場モ二階モ階下モ取調ヲ受ケテ居ル人一杯デアリマス、又二三日前カラ福井市ニ於キマシテハ、織物ノ取引ガ中絶致シテ居リマス、斯ウ云フコトハ早ク適正價格ヲ決定スト云フヤウナコトヲ言ハレテモ、ソノナ悠長ナコトヲ言ハレテモ、一方ニ於テドンドンサウ云フ大規模ノ檢舉ガ始マツテ居ルデアリマス、斯ウ云フコトヲ政府ハドウ御考ニナルカ、商工大臣ハドウ御考ニナルカ、私ハ此ノ間取引ノ横行ニ付テハ、政府ニ責任アリト思ヒマスガ、政府ハドウ御考ニナルカ、私ハ此ノ間取引ノ横行ニ付テハ、政府ニ責任アリト

ソコデ一方デ盛ニ檢舉サシテ居ル、サウ云フコトハ國民ガ非常ニ迷惑ダト思ヒマス、政府ハ之ニ對シテドウ御考デアリマスカ、是ハ商工大臣カラ御答ヲ願ヒタイノデアリマス、大臣ガ御見エニナリマシタナラバ、誰方カ御話下サイマシテ、之ニ對シテ御答ヲ願ヒマス、只今司法省ノ政府委員ガ御話ニナツテ居リマシタラ、今私ガ申上ゲテ居ルカ、御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○黒川政府委員 統制ヲ紊ルト申シマスカ、經濟統制ノ目的ヲ貫徹スルニ於テキマシテ(加藤主査代理退席、主査著席) 其ノ間ニ處シマシテ、全クノ私利私慾ノ爲ニ統制ノ目的ヲ妨ゲルヤウナ惡質ノモノニ對シマシテハ、ヤハリ或ル程度ノ刑罰制ヲ課スルコトモ已ムヲ得ナイコトデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○藤原國務大臣 只今御尋ニナリマシタ所ノ事情ニ付テハ、度々伺ツテ居リマスシ、度々繰返シ申上ゲマスル通り、政府ニ於テモ其ノ事情ヲ承知致シテ居リマシテ、尙ニ遺憾ナコトト存ジテ居リマス、併シナガラ之ニ對シテ政府トシテノ途ハ、出來ルダケ早ク適正價格ヲ決定シテ、斯様ナ事情ノ起ラナイヤウニ、間取引ヲ撲滅スルト云フコトガ、今日一番ノ急務ト考ヘテ居リマスカラ、ドウモ色々何デアリマスガ、出來ルダケ早ク臨機ノ處置ヲ執ツテ、當業者ニモサウ云フヤウナ迷惑ヲ掛ケナイヤウナ處置ヲ執リタイト考ヘテ居リマス

○藤原國務大臣 御答辯ハ半バ責任ヲ感ゼラレルヤウニ私ハ取ツタデアリマスガ、成ベク早ク適正價格ヲ決メヨウト云フヤウナコトデハ、政府ハ手續イノデアリマシテ、現ニ一方ニ於テ盛ニ檢舉ガ行ハレテ居ルデアリマスカラ、政府ニ責任ガアルト云フ

東京市ニ於テ一議員ガ之ニ對シテ質問シタ時ニ、谷川記念事業部長ハ斯ウ云フコトヲ言フテ居ラレリ、博覽會長グツク藤原氏ガ...

○藤原國務大臣 政府委員カラ御答辯申上...

○川崎委員 一體時間ハドウナツテ居ルノ...

○原主査 ドウモ少シ狂々ト來テ居リマス...

○川崎委員 其ノ前ニ一寸伺ツテ置キタイ...

○原主査 今政府委員方居ラヌサウデスカ...

○川崎委員 ソレデハ次ノ質問ヲ致シマス...

○最上委員 此ノ問題ハ當時官報類似トシ...

大凡ノ見當ガ付クト思フノデス、ソレハ大變言ヒニコイコトデアアルガ、日銀ノ正貨準...

○藤原國務大臣 御尤モ御尋デアリマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

生産擴充問題ハ色々ノ關係ガアリマスカラ、...

○藤原國務大臣 御尤モ御尋デアリマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

○川崎委員 心持ハ能ク分ツテ居リマス、...

ノ問題ヲ禁錮問題ニマデ發展シタ場合デモ、是ハ第三國カラ輸入ノ途モアリマセウ、又或種ノ覺悟ヲシナケレバ、ナラヌ時モ来ルヲラウト思フ、ソレナコトガアルトシテモ、

○藤原國務大臣 御説ハ全ク其ノ通りデ、廢品回收ニシテモ、モウ少シ徹底ノ實行スルヤウ方針ヲ明カニ設ケタイト思ヒマス、

○川崎委員 其ノ方ノ當局ガ見エナイト云フコトデアリマス、限ラレタ時間モ迫ツテ居リマス、

○加藤委員 只今ノ御説明ハドウモ附合コトナク、詰リ物價停止令カラ除外スルト云フコトハ、外貨獲得ノ上カラ之ヲヤルノデ

トモ考慮スルガ宜イノデハナイカト云フコトハ、其ノ當時カラサウ云フ方向ニ色々考ヘテ居リマシテ、農林省ニ於テモ此ノ方針ヲ進メテ居ラレタデアリマス

○原主査 承知致シマシタ——次ニ加藤知正君

○加藤委員 先ヅ以テ御伺シタイト思ヒマスコトハ、生絲ノ物價停止令カラ除外致シ

○新倉政府委員 生絲ヲ九二八ノ停止令カラ除外致シマシタノハ、生絲ハ海外輸出

○加藤委員 左様致シマス、只今商工大臣ハ輸出貿易ニ非常ナカヲ入レナケレバ

○新倉政府委員 先月アタリ生絲價ガ非常ニ上リマシテ、二千三百四圓マデ行ツタ場合

○加藤委員 內地向ノ生絲ノ價值ハ、輸出生絲ト全然別ニ考ヘルト云フコトハ

○加藤委員 生絲ヲ九二八ノ停止令カラ除外致シマシタノハ、生絲ハ海外輸出

○加藤委員 生絲ヲ九二八ノ停止令カラ除外致シマシタノハ、生絲ハ海外輸出

○加藤委員 生絲ヲ九二八ノ停止令カラ除外致シマシタノハ、生絲ハ海外輸出

○加藤委員 生絲ヲ九二八ノ停止令カラ除外致シマシタノハ、生絲ハ海外輸出

應ラ通ズル調査デスシ、又民間ニハ商工會... 講所モ組合モ色々アルケレドモ、先ツ表向...

來タ、要スルニ賣工場デスガ、資金ガ停滯... シ、資材ガナクテ仕事ガ出来ナイ、段々サ...

ガ一年ニ何十万樽モ要ルガ、此ノ方ガ全ク空... ニナツテ居ル、大工モ其ノ通り、日常ノ家...

マス、左様御承知願ヒマス... ○工藤委員 モウ一言、駄目ヲ押スニ過ギ...

セシムル場合モアラウト思ハレルノデアリ... マス、丁度私ノ手許ニ來テ居リマス地下足...

ノ如キ計算ガ本當デアルト致シマシタナラ... バ、却テ斯ウ云フ代用品ヲ使ヒマス結果、...

フ、社會ノ必要ガアル所ニ統制ガ行ハレル... ノデアル、統制ノ性質カラ來ル問題チヤナ...

テ居リマスガ、其ノ組合ノ幹部ニナルト中... 中皆タ行ツテ居ルヤウデアアル、幹部デナイ...

(工藤主任代理退席、主任著席)

所ガ此ノ五割混紡ノモノハ、耐久力ガ大... 體一箇月半ト致シマシテ、ソレカラ裏表共純...

ノ如キ計算ガ本當デアルト致シマシタナラ... バ、却テ斯ウ云フ代用品ヲ使ヒマス結果、...

フ、社會ノ必要ガアル所ニ統制ガ行ハレル... ノデアル、統制ノ性質カラ來ル問題チヤナ...

テ居リマスガ、其ノ組合ノ幹部ニナルト中... 中皆タ行ツテ居ルヤウデアアル、幹部デナイ...

統制ヲ致シテ行キマシテ、物ノ統制ヲ後廻シニシテ、物ノ生産ト配給ト消費ト統制ヲ行フ前ニ、先づ物價ヲ抑ヘテ物價ヲ統制シタ、ココニ根本ノ誤リガアツタノデアラウト思ハレドアリマス、ソコデ生産カラ配給、消費ニ至リマス、ソコデ生産カ

シ是モ情勢ニ依リマシテ二年位前ニ「オー・ル・ス・フ」ヲ使用致シマスル時ト今トハ、段々情勢ガ變ツテ參ツタノデゴザイマス、ソコデ只今ハ棉花ヲ輸入致シマシテ軍需ノ方面ハ純綿デアリ、而シテ國民ノ部類ニ於キマシテ「ス・フ」ノ脆弱ヲ補フ爲ニ綿ヲ混入スル種類ガ殖エテ來タノデアリマス、而シテ一面ニ於テ棉花ハ「リント」制ニ依リマシテ、輸出貿易品トシテ或ハ製品トシテ海外ニ輸出致シテ居ルノデアリマス、又「ス・フ」ニ對スル非難ト云フモノハ露キトシテ起キテ居ルノデアリマシテ、之ヲ緩和スルニハ特免ノ部類ヲ殖ヤシテ行クヨリ外途ハナイノデアリマス、言葉ヲ換ヘテ申シマスルナラバ「ス・フ」ヲ全廢シテモ宜イト、斯ウ云フ結論モ出テ來ルノデアリマス、勿論「ス・フ」全廢ト申シマシテモ、只今ノ國際貨價ノ情勢ヨリシテ、直チニ之ヲ全廢スルト云フコトニハ參リマセスガ、所謂特免ヲ殖ヤシテ行ク、言葉ヲ換ヘテ言ハバ「ス・フ」全廢ノ一歩々々ニ進シテ行ク、斯ウ云フコトニナリハセヌカト私ハ思ヒマス、而シテ只今ノ商工大臣ヨリ御内示ヲ受ケテ、私ガ此ノ「ス・フ」問題ヲ少シ見テ居ル所ニ依リマスレバ、十四年度ニ於キマシテ棉花ノ輸入ハ四億七千万圓バカリニナツテ居リマスガ、是ガ製品トシテ輸出致シマシタル額ハ、六億二千万圓ニナツテ居リマシテ、一億七千万圓モ餘イデ居ルノデアリマス、少シ數字ガ違フカモ知レマセスガ、四億七千万圓ノ棉花ヲ輸入致シマシテ軍需方面ヲ支辨シ、而シテ特免ノ方ニモ棉花ヲ使ヒマシテ、其ノ剩リガ純然タル第三國デアリマス、第三國ノ一億七千万圓ノ豫高ヲ作ツテ居ルノデアリマシテ、私ノ計算ニシテ誤ラズンバ、昭

和十三年度ニ比較致シマシテ、四千何百万圓ト云フ輸出増加ヲ致シテ居ルノデアリマス、而シテ此ノ傾向ハ十五年度ニ至ツテ、更ニ著大ナルモノガアルト思ヒマス、故ニ、隨テ假令棉花ヲ「ス・フ」ノ方ニモ三分ノ一位入レタト致シマシテモ、細カキコトハ時間ガアリマセスカラ申上ゲマセスガ、一年ニ一千五六百万圓、二千万圓位綿絲ヲ入レマシレバ「ス・フ」ハ頗ル丈夫ナモノニ相成ルノデアリマス、モウ少シ進ミマシテ四千万圓モ棉花ヲ入レマシタナラバ、是ハ七割マデ棉花ヲ入レテ三割ノ「ス・フ」ト云フコトニナリマシテ、耐久力ニ於テ純綿トサウ連ハナイモノデアラウト思ヒマス、斯ウ云フ風ニ進ミツツ行キマシテ、代用品ノ「ス・フ」ニ依リ國民生活ノ苦痛モ幾分ツツ緩和サレルモノデアラウト、斯ウ思フノデアリマス、ソレカラ閣下ノ問題ニ付テ先

○加藤政府委員 代用品ノ問題ニ付キマシテハ實際ノ問題ニ付テ調査致シマシテ、代用品デアアルガ故ニ海外支拂ヲ多クスルト云フヤウナモノハ、出來ルダケ除クヤウニ調査研究致シマス、而シテ最後ノ閣下ノ問題デスガ、是ハ度々申シタコトデスガ、生産ヲ多ク致シマシテ閣下ノナラヌヤウニ致スヨリ外ニ方法ハナカラウト思ヒマス

○小畑委員 只今ノ海外支拂ヲ却ツテ多クスルヤウナ代用品ハ、成ルベク廢マルト云フ

ヤウナ御話ダツタガ、成ルベクチヤアリマセス、ソレナ物ガ若シアルトスレバ、斷然御廢メニナルコトヲ希望致シテ置キマス、ソレカラ閣下ノ嚴重ニ取締ツタナラバ、必ズ生産ガ減退スル、其ノ場合ニ於ケル對策如何ト云フコトニ付テハ、恐ラク質問ヲ致シマシテ私モ無理デアルカモ知レマセス、其ノ場合ニ於ケル對策ト云フモノハ今商工省デ御考ニナツテ居ラヌデアラウト存ジマス、大體今政務次官ノ御答辯ヲ承リマシテ満足ヲ致シマス、是デ私ノ質問ヲ終リマス

ケ間ニ合ハシテ居リマシタル所ガ、今度破損シタ、ソレヲ修繕ヲ願ヒ行ツタ所ガ是モ駄目ダト云フ、當業者ニ聽イテ見マス、第一材料ヲ戴ケナイ、大體醫務機械ニ使フ材料ト云フモノハ極少少量ナモノデアリマス、ドウモ大量ノ資材ヲ配給シテ居ル方カラ見マス、故ニ配給ヲ請求スル時ニハ、一々細カク書出サナケレバナラヌ爲ニ非常ニ手續ガ煩瑣デアル、例ハ軍需ノ方デ、陸軍カラ耳鼻咽喉科ノ機械ヲ注文スル、サウスルト其ノ中ニ二百種類ノ機械ガアル、ソレニ使ハレル材料ハ、例ハ眞鍮ガ零點何瓦ト云フヤウナ極少少量ノガアル、サウ云フモノヲ一々計算シテ請求スル爲ニ、深山ナ文書表ヲ要スル、此モ計算ノ煩瑣ニ堪ヘナイ、多少從來「ス・フ」ヲ持ツテ居ツタノデ間ニ合ハシテ、非常ニ細カクハ請求セズニ居ル、所ガ今日ハサウ云フモノモ無クナツテシマツテ、ドウモ仕様ガナイ、ソコデ配給ヲ願ヒマシテ組合ノ方デ査定シテ、當局ノ方カラ戴クノハドウシテモ一箇月、製板會社ノ方ニ廻シテ板ニシテ貰フノ、早クテモノ二箇月位デアリマスカラ、陸軍軍需ノ方デモ半年位掛ラナケレバ出來ナイ、色々軍ノ方デ輪廻シテ骨ヲ折ツテ呉レタモノノサウ云フヲ諒デアリマスカラ、民需ノ方ハ進モ間ニ合ヒ兼ね、今日實ハ陸軍ノ衛生材料廠ノ人ニモ來テ貰ツテ話ヲ聽キマス

○土屋清三郎君 私人醫務材料及ビ機械ノコトニ付テ御答辯シタイト思フノデアリマス、私ハ數日前醫學界ノ或ル集リニ招バレマシテ、其ノ席デドウモ時節柄藥材ガ足ラナクテ困ル、衛生材料ガ足ラナクテ困ル、機械ガ足ラナクテ困ル、何トカ一ツ之ヲシテ貰ヒタイト云フ話デアリマス、厚生省ノ方ニ承リマス、藥品及ビ衛生材料ノ方ハ幸ニ商工當局ノ御盡力ニ依リマシテ、材料ノ配給ヲ受ケルコトニナリマシタノデ、大體支障ナクナル見込デアラウト云フコトヲ承リマシタガ、醫務機械ノ方ノコトハ厚生省ニ於キマシテモ、何モ自信モナイヤウデアリマス、當業者ニ聽イテ見マス、却ツテ當業者ノ方デハ非常ニ困ツテ居リマシテ、其ノ事情ヲ私ニ傳ヘラレ、且ツ近ク陳情ヲシタイ、或ハ議會ニ請願ヲシタク思ツテ居ツタ所デアラウト云フコトデアリマシタノデ、鼓ニ極ク概略ヲ申上ゲテ、當局ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス、今開業シテ居ル醫者ノ方カラ見マス、新シク機械ヲ注文シテモ進モ間ニ合ハナイ、造ツテ貰ヘナイ、ソレデ在リ合セノモノデアリマス

○鈴木政府委員 醫務機械ニ付キマシテハ、其ノ重要性ニ鑑ミ、從來トモ特別ナ配給方法ヲ講ジテ居ツタノデアリマス、大體ハ府縣工務ノ方カラ配給シテ居ルノト共ニ、日工務ノ中央ノ方カラモ特別ナ要求ガアリ、需要ガアツタ場合ハ配給シテ居ツタノデアリマス、尙ホ十分デアナイ所ガアルヤウデアリマスナ

○土屋清三郎君 私人醫務材料及ビ機械ノコトニ付テ御答辯シタイト思フノデアリマス、私ハ數日前醫學界ノ或ル集リニ招バレマシテ、其ノ席デドウモ時節柄藥材ガ足ラナクテ困ル、衛生材料ガ足ラナクテ困ル、機械ガ足ラナクテ困ル、何トカ一ツ之ヲシテ貰ヒタイト云フ話デアリマス、厚生省ノ方ニ承リマス、藥品及ビ衛生材料ノ方ハ幸ニ商工當局ノ御盡力ニ依リマシテ、材料ノ配給ヲ受ケルコトニナリマシタノデ、大體支障ナクナル見込デアラウト云フコトヲ承リマシタガ、醫務機械ノ方ノコトハ厚生省ニ於キマシテモ、何モ自信モナイヤウデアリマス、當業者ニ聽イテ見マス、却ツテ當業者ノ方デハ非常ニ困ツテ居リマシテ、其ノ事情ヲ私ニ傳ヘラレ、且ツ近ク陳情ヲシタイ、或ハ議會ニ請願ヲシタク思ツテ居ツタ所デアラウト云フコトデアリマシタノデ、鼓ニ極ク概略ヲ申上ゲテ、當局ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス、今開業シテ居ル醫者ノ方カラ見マス、新シク機械ヲ注文シテモ進モ間ニ合ハナイ、造ツテ貰ヘナイ、ソレデ在リ合セノモノデアリマス

○小畑委員 只今ノ海外支拂ヲ却ツテ多クスルヤウナ代用品ハ、成ルベク廢マルト云フ

○加藤政府委員 代用品ノ問題ニ付キマシテハ實際ノ問題ニ付テ調査致シマシテ、代用品デアアルガ故ニ海外支拂ヲ多クスルト云フヤウナモノハ、出來ルダケ除クヤウニ調査研究致シマス、而シテ最後ノ閣下ノ問題デスガ、是ハ度々申シタコトデスガ、生産ヲ多ク致シマシテ閣下ノナラヌヤウニ致スヨリ外ニ方法ハナカラウト思ヒマス

○小畑委員 只今ノ海外支拂ヲ却ツテ多クスルヤウナ代用品ハ、成ルベク廢マルト云フ

ラバ、今後トモ特ニ優先的ナ配給方法ヲ講
ジタイト考ヘ居リマス

○土屋清三郎君 其ノ優先的ナ配給ヲ戴キ
タイト云フノハ、一番營業者ガ希望シテ居ル
ナウデアリマスカラ、詳細ナコトハ私能ク
分リ兼ねマスシ、何レ營業者カラ陳情等モ
アラウト思ヒマスカラ、ドウカ其ノ際ハ左
様ニ御取計ヒテ御願致シマス 是ハ醫藥衛
生ノ上カラ云ツテモ、支那ニ對スル工作或
ハ貿易ノ發展等カラ行キマシテモ、商工省
トシテハ十分御考慮ヒタイト思ヒマスカ
ラ、ドウカ大臣ニ於テモ此ノ點ヲ御留意願
ヒタイ

○推名政府委員 先程川崎サシノ廢品回
收、代用品ノ實績ニ關スル御説明ヲ申上ゲ
マス、御要求ガアリマスカラ、廢品回收ノ
方ダケ申上ゲマス、只今ヤツテ居ルノ金
銀、銅、毛、ボロ、屑、ゴム、屑紙、此
ノ種類ニ付テデアリマスガ、金、銀、銅
ノ回收状況ハ禁止ニナツテ居リマスカラ、
遺憾ナガラ申上ゲル譯ニ参リマセヌ、毛、ボ
ロノ方ハ總テ軍用資源トシテ提供シテ居
リマス關係上、是亦禁止ニナツテ居ルノデ
申上ゲル譯ニ参リマセヌ、屑、ゴム、只今ノ
所月七十萬貫ノ回收デアリマス、屑紙ニ付
キマシテハ月五百萬貫程度ノ回收ヲ致シテ
居リマス、此ノ外纖維屑其ノ他ノ廢品回收
ニ付キマシテハ、目下著々考究中デアリマス
○川崎委員 只今ノ御報告ヲ承ツテモ、商
工大臣御聽ニナツタ如クデ、其ノ範圍ハ極
メテ狭イ、屑、ゴムト屑紙ノ更生ノミナラ
ズ、纖維類トカ其ノ他マダ幾多ノ物ガアリ
マスガ、皆取殘サレテ居ル、是ハ相當大キ
ナ組織デヤツテ貰ヒタイ、紙ノ方ハ、紙ノ
中カラ生レタヤウナアナタニ申上ゲルノハ

ヲカシナ話デスガ、私共ノ承知シテ居ル範
圍ニ於テハ、大體紙ノ生産ニ對スル消費
ハ、殆ド倍位現在アル譯デスカラ、是ハド
ウシテモ節約シタイノデスガ、此ノ紙ノ更
生ガ出來ルナラバ、新聞紙ノ如キハ殊ニサ
ウデスガ、五百萬貫位ノモノチヤナイ、千
萬貫十五萬貫、一億萬貫位ノモノニモナリ
ハシナイカ、大變チモノチヤナイカト思ヒ
マス、是ハ非常ニ大キナ問題デアリマシテ、
是非大任掛ニ御考下サルコトノ出來ル問題
ダト思ヒマスカラ、特ニ此ノ點ニ向ツテ商
工大臣ノ御注意ヲ喚起シテ置キマス
○原主査 大體ノ質疑ハ終了致シマシタ、
尙ホ遺漏ノ質疑ガアルナラバ、明後日極メ
テ簡單ナ質疑ハ許シマスケレドモ、大體質
疑ハ終了致シマシタ、次會ハ明後二十一日
午前十一時ニ開會致シマス、本日は是ニテ
散會致シマス
午後六時三十二分散會

昭和十五年二月二十日印刷

昭和十五年二月二十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議院 豫算委員第七分科(商工省)會議錄(速記)第四回

(七七)

會議
昭和十五年二月二十一日(水曜日)午前十一時三十分開議

出席委員左ノ如シ
主査 原 夫次郎君

松本 忠雄君
岸田 正記君
肥田 孫司君
松村 光三君
櫻井兵五郎君
川島正次郎君
塚本 重藏君

兼務
小川郷太郎君
坂本宗太郎君
篠原 義政君

二月十九日本分科所屬員武田徳三郎君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月二十一日松村光三君當選シ本分科所屬ト爲リタリ

出席國務大臣左ノ如シ
商工大臣 藤原銀次郎君

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 加藤録五郎君
商工參事官 喜多壯一郎君
商工省鑛產局長 小金 義照君
商工省鑛業局長 塩谷野野吉君
商工省化學局長 永田彦太郎君
商工省纖維局長 辻 謹吾君
商工省振興部長 妹川 武人君
商工書記官 椎名悦三郎君
燃料局長官 東 榮二君
物價局長官 新倉 利廣君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十五年度歳入歳出總豫算案並昭和十五年度各特別會計歳入歳出豫算案中商工省所管

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件中商工省所管
○原主査 是カラ開會致シマス—松本君

○松本委員 一點ダケ確メテ置キタイノデスガ、先般豫算總會デ、商工大臣カラ印度ト加奈陀ノ石炭ヲ輸入スルコトニ付テ御說明ガアツタノデゴザイマスガ、其ノ後承ル所ニ依レバ、此ノ輸入ガ御計畫通りニ進マナイト云フコトノ説ガ傳ツテ居ル譯デアリマスガ、其ノ點ニ付テ御說明ヲ一ツ出來ルモノナラ承ツテ置キタイ

○藤原國務大臣 此ノ計畫ガ進マナイト云フ譯デアリマスガ、其ノ後石炭ガ非常ニ願調ニナツテ參リマシタカラ、是ハ採算ヲ無視シテ非常手段トシテ執行致シマシタ處置デアリマスガ、成ベク國庫ノ負擔ヲ少クスル爲ニ、出來ルダケ數量ヲ少クシテ、サウシテ手配ヲ濟ンダモノハ已ムヲ得ナイケレドモ、出來ルダケ少クシヤウ、斯ウ云フ計畫デ其ノ方針ヲ以テ進ンデ居リマス、今ドレダケニナリマシタカ、其ノ數字ハ此處デハ心得テ居リマス

○藤原國務大臣 繰返シテ申上ゲルヤウデアリマスガ、此ノ石炭ノ問題ハ、モウ少シ深クニナツテ、餘程國民ニ迷惑ヲ掛ケルヤウナ事態ヲ惹起スカモ知レヌ、サウ云フコトハ萬々ナカラウケレドモ、萬々一サウ云フコトガアツテハ政府トシテ相濟マヌカラ、兎ニ角採算ハ無視シテ、取敢テ十萬噸買ヒ、其ノ後ノ模樣ニ依ツテ、又二十萬噸買ヒ、十萬噸買ヒ、或ハ五十萬噸買ヒカモ知レナイト云フヤウナ考ヲ以テ、一方デハ調子ヲ直シ、一方デハ研究シテ、サウシテ對策ヲ講ジヨウト云フヤウナ積リテ差當リ十萬噸買ヒ積リテ計畫ヲ立テクノデアリマス、其ノ註文モ出シテ見ケレドモ、申上ゲテ通りノ事情デ、サウ云フ手段ヲ用ヒナクモ、ドウカ斯ウカ此ノ難關ヲ凌イデ行クコトガ出來サウデアルカラ、サウ云フ非常手段ハ切上ゲテ、サウシテ普通ノ方法ヲ以テ電氣ト石炭ノ問題ハ解決致シタイ、斯ウ云フ積リテ居リマス

置キマス、第一點ハ、スフレノ弱イコト、殊ニ水ニ弱イカラ「オイル・スプレ」製品ニハ困ルト云フ聲ヲ我々聞イテ居ル所デアリマス、ソレデ今日ノ場合純綿デ代ヘ得ルナラバ、之ニ越シタコトハアリマスマイ、併シナガラ今日ノ戰時經濟上並ニ物動計畫等ノ上カラ、純綿ヲ以テ取代ヘ、或ハ大多數ノ純綿ヲ混ヘテ作ルト云フヤウナコトガ、急速ニ出來得マスヤ否ヤ、此ノ點ヲ明ニシテ裁キタイノデアリマス、然ラスンバ消費者ヲシテ糖喜ビニ終ラシムルト云フコトハ、良イ結果ヲ及ボサナイト思フノデアリマス、此ノ點ハ商工大臣ヨリ明確ニ國民ノ理解スルヤウニ御話ヲ願ヒタウ存ジマス、第二ニハ、代用工業ト云フヤウナモノガ最初ニ於テ粗悪ニナルコトハ、是ハ何時ノ時代ニ於テモ同ジデゴザイマス、例ヘバ人絹ノ如キ、或ハ人造纖維ノ如キ、最初ニ於テハ何レノ製品モ粗悪デアリマス、若シ人絹或ハ人造纖維等ノ必要ガナイヤウナ状態ニアルナラバ、サウ云フ餘計ナ心配モセスデモ宜シウゴザイマスガ、併シ國家ノ現狀並ニ將來ニ於テ代用品ヲ作ルト云フ必要ガアレバ、ドウシテモ此ノ方ニ向ツテ進マサルヲ得ナイノデアリマス、其ノ點カラ申シマシテ、「スフレ」工業ノ如キ今日ハ甚ダ不足ナモノデアリマセウケレドモ、國家將來ノコトヲ考ヘマステレバ、此ノ工業ヲ發達セシメ、完全ナル製品ヲ作出スト云フコトニ努力スルノガ、政府當局ノ責任デアリ、又國民ハ之ニ協力スベキモノデアルト思フノデゴザイマス、

ソレデスノ如キコトカラ、嫩葉ノ中ニ「ス」ノ品質改善、「ス」ノ品質検定方法ノ採用、「ス」ノ織物ノ規格ノ制定等、政府ト致シマシテモ種々ノ方法ヲ講ジテモ、政府ト致シマシテモ、今後ハ更ニモウ一層是等ノ努力ヲ續ケテモリタイト考ヘテ居ルノデアリマ...

○藤原國務大臣 只今ノ御質問ニ付キマシテハ、洵ニ御尤モト存ジマシテ、本問題ガ國民生活ニ重要ノ關係ガゴザイマスニ鑑ミ...

○池田委員 宜シウゴザイマス。ソレナラ此ノ機會ニ於キマシテ、私總會ニ分科會ヲ通ジテ質問應答ノ結果...

○原主査 ソレナラ此ノ機會ニ於キマシテ、私總會ニ分科會ヲ通ジテ質問應答ノ結果...

不明ノ點ガ二三點アリマス。デ極ク簡單ニ御答シテマスカラ、當局カラ御答ヲ願ヒク...

○藤原國務大臣 御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

之ニ付テハ今日ノ文官制度デハ、儘カ商工省ノ管掌内ニ於テ勅令ノ出テ居ルノガ二三件ヨリカナク、而モソレハ事務官級ノ下級...

○藤原國務大臣 御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

○藤原國務大臣 是モ御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

○藤原國務大臣 是モ御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

○藤原國務大臣 是モ御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

○藤原國務大臣 是モ御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

○藤原國務大臣 是モ御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

○藤原國務大臣 是モ御尤モ御答デアリマシテ、總會ノ席上、此ノ席上ニ於テ簡單ニ申...

○原主査 第二點ハ、努力ノ問題デアリマスガ、到ル處努力ガ不足デアルト云フコト...

ルトカ、或ハ運用上ノ色々ナ問題トカ云フ
場合ニハ、民間ノ當業者ノ知識経験ヲ澤山
ニ取入レテ、ソレヲ能ク判斷シテ、其ノ急
所ヲ政府ガ強クテ行クト云フヤウナコ
トニシマスレバ、今ノ儘デモ、モウ少シ民
間ノ希望ヲ取入レテ、圓滿ニ運用スルコト
ガ出来ルノデハナイカト思フテ居リマス
カ、今差當リハセウ云フ方法ヲ行キタイ
ト思フテ居リマス、又他日ニナリマシテ、根
本問題等ハ、モウ少シユツクリ研究致シタ
イト思フテ居リマス

○原主査 最後ニモウ一點ダケ伺ツテ置キ
マスガ、總會以來此ノ分科會デ、尙ホ商工
大臣ノ抱負經驗ヲ聽カナイ問題ハ、對米外
交ガ旨ヲ行ケバ宜シイケレドモ、段々紛
糾シテ參リマシテ、我國ノ輸入ノ點ニ於テ
亞米利加ト行カナイト云フヤウナ場合
ニハ、我國ノ液體燃料ノ政策ニ付テ、商工
大臣ノ御計畫ナリ御腹案ト云フヤウナモノ
ガアリマスナラバ、此ノ機會ニ於テ伺ツテ
置キタイト思フテ居リマス

○藤原國務大臣 是ハ度々申上ゲタ通り、
計畫ヲ私ハ持ツテ居ルノデス、若シ一朝米
國カラ液體燃料ガ來ナイヤウニナリマシタ
場合ニハ、斯ウモシヨウ、斯ウスルト云フ
考ハ持ツテ居リマスガ、是ハ此處デ申上ゲ
ルコトハ御猶豫願ヒタイト存ジマス

○櫻井委員 曩ノ勞務動員ノ問題デアリマ
スガ、今御答辯ガ御不便デアレバ、別ナ機
會ニ御答辯ヲ願ツテモ宜イノデアリマスガ、
拓務大臣ノ答辯、商工大臣ノ答辯ヲ伺ツテ
居リマス、一種ノ疑念ガ起ツテ來ルノデ
アリマス、勞務動員計畫ハ、今日最モ急ヲ
要スル大切ナ問題ト思ヒマスノデ、企畫
院ノ調査モアラウシ、政府ノ一定セラレタ

昭和十五年二月二十一日印刷

勞務ノ配置等ニ於テモ、政府ノ一糸亂レザ
ル放活ナ動キガアルモノト、吾々ハ期待シ
テ居ツタノデアリマスガ、拓務大臣ハ好イ
氣持ニナツテ、ドウモ勞務ハ不足ニアラズ
ト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、農村ノ
勞力ガ不足シナイ爲ニハ、ソレニハ幾多ノ
條件ガナクテハナラズ、農業ヲモツト機械
化スルトカ、何トカ色々ナ條件ガ整ツテ、
初メテ生ジテ來ルベキ勞力ヲ、今カラ
モウソコニ非常ナ勞力ガアルガ如キ計畫ヲ
サレ、隨テ移民計畫ハチツトモ勞務ニ關係
ガナイト言ハレル、併シ今ノ商工大臣ノ御
答辯ハ、勞務ハ現在ニ於テ不足デアル、併
シナカラ成テ勞力ヲ使ハナイデ工業ヲヤ
ツテ行クヤウニ考ヘタイ、是ハ併シ將來ニ對
スル希望デ、現在ニ對スル考デハナイ、サウ
云フ風ニ仕向ケテ行カレルコトハ尙モ望ミ
イコトデアル、而シテ現在ニ於テ中小工業方
面ニ勞力ガ餘ツテ行ク傾向ガアルカラ、ソ
レデ何トカナツテ行クダラウト言ハレル、
併シソコニ重大ナ問題ガアル、一方ニハ生産額
充ハ既定ノ方針デアル、此ノ中ニハ中小工
業ガチヤント入ツテ居ルモノトシマスレバ、
中小工業ガ何カ別ノ理由ニ依ツテソレガ倒
レル、スルト勞力ガ餘ツテ來テ一方ヘ移シ
テモ、毫末モ足リナイト云フ問題ノ補ヒニナ
ラナイ、唯現狀ノ置換ヘニ過ギナイ、斯ウ
云フ點ヲ考ヘマス、政府ノ方ノ勞務動員
計畫ハドウ云フ方面ニドウ云フ勞力ガ要ル
ト云フコトヲ、政府ノ御意見トシテ總テ連
絡ガ取レタ御意見ガ立ツテ居ラナイノデハナ
イカト疑念ヲ起スノデアリマス、是ハ重大
ナ問題ト思ヒマス、今内閣ガ御出來ニナ
ツタバカリデ、國務大臣ハマダ事務當局方

面ト打合せガ付カナイ今日、色々細カイク
トヲ責メ立テルヤウナ意味ニ於テ申上ゲルコ
トハ、是ハ無理デアリマスケレドモ、併シ
ナガラ斯ウ云フ大切ナ問題ハ、政府ノ一ツ
ノ方針トシテハツキリシテ戴イテ、國務大
臣ノ人ニ依ツテ變ツタ答辯ガ出ナイヤウニ、
一ツ能ク御研究ノ上ニ適當ナ機會ニ更ニ御
答辯ヲ伺ヒタイ、是ダケノコトヲ申上ゲテ
置キマス

○藤原國務大臣 櫻井君ノ御説ハ御尤モト
存ジマスカラ、適當ノ機會ニ改メテ申上ゲル
コトニ致シマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○藤原委員 主査モ先程御要求ニナリマシ
タガ、私モ此ノ際企業院總裁ノ御出席ヲ希
望致シマス、サウ長イ時間ヲ要シマセスカ
ラ……

昭和十五年二月二十二日發行

他ニ付キマシテハ、一切ヲ擧ゲテ豫算總會
ノ方ニ譲ルコトニ致シマス

○原主査 塚本君
○增本委員 私人社會大衆黨ヲ代表致シマ
シテ、議題トナツテ居リマス商工省豫算ニ
賛成致シマス、尙ホ色々ノ希望等ガアリマ
スケレドモ、是ハ同ジク豫算總會、本會議
等ニ譲リタイト思ヒマス

○原主査 討論ハ終局致シマシタ、是ヨリ
採擇ヲ致シマス、各案トモ原案ニ賛成ノ諸
君起立ヲ願ヒマス
〔總員起立〕

○原主査 起立總員、各案ハ何レモ原案通
リ可決致シマシタ、本日は是ニテ散會致シ
マス
午後零時二十一分散會

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會 院 豫算委員第八分科(逓信省及鐵道省所管)會議錄(速記)第一回

會 議 昭和十五年二月十六日(金曜日)午前十時三十分開議 出席委員左ノ如シ

- 主席 增永 元也君
松尾 四郎君
工藤 鐵男君
石坂 豐一君
兼務 前田房之助君
山本 厚三君
中島彌次君
牧野 良三君
水谷長三郎君
塚本 重藏君

出席國務大臣左ノ如シ
逓信大臣 勝 正憲君
鐵道大臣 松野 鶴平君
出席政府委員左ノ如シ

- 逓信政務次官 武知 勇記君
逓信參事官 藤生安太郎君
逓信省郵務局長 森島美之助君
逓信省電務局長 田村謙治郎君
逓信省管理局局長 山田 良秀君
逓信省工務局長 荒川大太郎君
逓信省船舶局長 伊勢谷次郎君
逓信省經理局長 手島 榮君
貯金局長 萩原 丈夫君
電氣廳長官 平井出貞三君
電氣廳部長 森 秀君
航空局長官 藤原 保明君

航空局長 櫻井 忠武君
逓信政務次官 宮澤 裕君
鐵道參事官 大島 寅吉君
鐵道監督局長 鈴木 清秀君
鐵道省運輸局長 長崎惣之助君
鐵道省建設局長 堀越 清六君
鐵道省工務局長 阿曾沼 均君
鐵道省工務局長 徳永 晋作君
鐵道省電氣局長 森田 重彦君
鐵道省經理局長 池井 啓次君

本日の會議ニ上リタル議案左ノ如シ
昭十五年度歳入歳出豫算案並昭和十五年度各特別會計歳入歳出豫算案中逓信省及鐵道省所管
豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件中逓信省及鐵道省所管
○増永主席 是ヨリ分科會ヲ開キマス、分科會ノ初メニ一寸皆サシニ御座リ致シテ置キマスガ、今日午前中逓信省ニ充テマシテ、午後ハ鐵道省所管、ソレカラ明日ノ午後ハ逓信省所管、ソレカラ若シ質問ガナケレバ十八日ハ休ミマシテ、十九日ノ午前ニ鐵道省、若シ鐵道關係ガ今日ノ午後済ムキウデアリマシタラ、逓信省關係ガマダ殘ツテ居レバ十九日ヲ逓信省所管、斯様ニ致シタイト思ヒマスガ、如何デセウカ

○増永主席 御異存ガナケレバ左様ニ致シマス、ソレデハ逓信大臣カラ豫算ノ説明ヲ

願ヒマス
○勝國務大臣 是ヨリ昭和十五年度ノ逓信省所管豫算ノ大體ヲ御説明ヲ申上ゲマス
昭和十五年度ノ逓信省所管ノ一般會計ノ歳出豫算額ハ經常部ニ億九千七百七十七万四千餘圓デアツテ、臨時部ガ七千五百七十七千餘圓デアリマス、合計ガ三億六千七百二十三万二千餘圓デアリマシテ、之ヲ前年度豫算額ニ比ベマスト、經常部ニ於テ五千五百四十八万餘圓、臨時部ニ於テ六百六十四千餘圓、合計五千六百五十四万四千餘圓ヲ増加スル計算ニ相成ツテ居リマス、此ノ増加ノ大要ニ付キマシテハ豫定經費要求書ノ初メニソレノ要求理由ヲ書イテ説明ヲシテゴザイマスガ、其ノ主ナルモノニ付キマシテ内客ヲ一應ノ御説明ヲ申上ゲタガ御座解ニ便宜デアラウカト思ヒマス

先ツ第一ニ海軍關係ノ經費デアリマスガ、船舶建造資金貸付補助ニ七十二万圓ヲ計上致シマシタ、是ハ優秀船舶ノ擴充ヲ圖リマス爲、前議會ニ於テ御座解ヲ得マシタ船舶建造資金補助及ビ損失補償法ト云フ此ノ法律ノ規定ニ基イテ船舶建造資金ノ貸付ヲ爲ス者ニ對シ支給スル利息等ノ補助金デアリマシテ其ノ貸付金ハ前年度同様九千万圓以内トシテ、是ガ昭和十五年度以降十六箇年度間ニ互ル補助額ハ千二百六十六万餘圓ノ内、本年度ノ所要額ヲ要求シタ全額ガ即チ此ノ七十二万圓デアリマス
其ノ次ハ航路補助ニ要スル經費、是ハ既設航路ニ對スル補助ガ八百五十一万八千餘圓、ソレニ新設航路ノ補助トシテ、南太平洋航路補助ガ五万圓、之ヲ加ヘマシテ合計八百五十六万八千餘圓トナリマス、既設航路中ノ横濱倫敦線、敦賀浦鹽線、新潟北鮮線、敦賀北鮮線及ビ伏木朝鮮東岸線、各航路ニ對スル補助金ハ、成ベク最近ノ現地ノ事情ヲ基トシテ計畫スルコトヲ致シマシタ爲ニ、此ノ豫算ニハ計上シテゴザイマセヌ、是ハ追ツテ追加豫算トシテ計上ラ致ス考デアリマス、又臨時高等海員養成ニ要スル經費トシテ二十二万八千餘圓ヲ計上致シテ居リマス、是ハ現下高級船員養成ニ著シキ不足ヲ來シテ、船舶ノ運航上支障ヲ生ズル虞ガアリマスノデ、是ガ應急對策ト致シマシテ實地ノ出身者ヲ再教育スル短期ノ養成機關ヲ設ケル爲ニ之ヲ要求致シタノデアリマス、右ノ外海員養成所擴張ニ要スル經費十一万餘圓、船員職業紹介事業ヲ圖營ニ移ス爲ニ要スル經費八万九千餘圓、船舶特殊施設助成ニ要スル經費二十一萬餘圓、特殊船舶ノ建造助成ニ要スル經費百五十七万七千餘圓、支那事變損害ノ復舊資金貸付ノ補助十四万五千餘圓、臨時船舶管理ニ要スル經費十六万四千餘圓、臨時海運統制ニ要スル經費九万四千餘圓、船員給料臨時措置ニ要スル經費二万六千餘圓、航路標識ニ於ケル氣象觀測施設等ニ要スル經費、二十六万六千餘圓、航路標識建設及ビ改修費ヲ追加十八万一千餘圓、航路標識防空施設ニ要スル經費三十九万九千餘圓等ヲ要求シテ居リマスノデ、以上海軍關係ノ經費ノ總額ハ千三

百七萬三千餘圓ト相成ツテ居リマス。... 第三ハ航空ニ關スル經費デアリマス、... 右ノ外東京新氣道通定期航空輸送補助... 右ノ歳入歳出豫定額ヲ前年度豫定額ニ比... 右ノ歳入歳出豫定額ヲ前年度豫定額ニ比... 右ノ歳入歳出豫定額ヲ前年度豫定額ニ比... 右ノ歳入歳出豫定額ヲ前年度豫定額ニ比... 右ノ歳入歳出豫定額ヲ前年度豫定額ニ比...

四十八萬餘圓ト計上致シマシタ、是ハ業務... 八萬餘圓、道府縣會議員及ビ東京市會議員... 増永至査 一寸哲サンニ御語り致シマス... 山本(老)委員 宜シウゴザイマス... 工藤委員 此ノ政策ノ問題ハ私ガ合理事... 森島政府委員 御答申上ゲマス、實ハ私... 工藤委員 繰返シヤウデスケレドモ、其... 森島政府委員 昨年即チ十四年度デアリ... 工藤委員 東北地方ト云フト新潟ノ關係... 森島政府委員 新潟ハ東京地方選信局管... 工藤委員 繰返シヤウデスケレドモ、其... 森島政府委員 昨年即チ十四年度デアリ...

又大キナ部落モ又少イ、例ハ五十戸、三十戸ノ部落デ、其ノ間一里離レテ居ル、或ハ一里半離レテ居ル、ソレガ多ナルト殆ド交通社絶テノデスカラ、隨テ此ノ部落ノ小サイト云フ點カ見テ、アナタ方ノ方針ニ嵌ラス點ガ澤山アルト思ヒマスケレドモ、冬ノ問題ヲ考ヘタ上デナケレバ、ハ解決ノ付カヌ問題デス、一里、一里半ノ道ヲ行クノ半日モ掛ルト云フヤウナ状態デ、百姓ナドハ可哀相ニ、例ハ預金スルニシテモ何スルニシテモ、局ニ用足シニ行クノ一日ノ仕事ヲ休マナケレバナラス、斯ウ云フコトハ實際ニ氣ノ毒ナ状態デスカラ、是ダケハ特殊ナ御考慮ヲ願ヒタイト思ツテ居リマス

ソレカラ電信、電話、主トシテ電話デスガ、今組合共ノ他ノ公益性ヲ持ツタモノニハ、相當御考慮ヲ願フテ居ルヤウデスガ、是モ相當事情ガ來マス、議會若クハ政府ニ現ハレナイ吾々ノ手許ヲ抑ヘテ居ルモノモ随分アリマスガ、之ニ對スル御方針ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○田村政府委員 電話ノ開設ニ付キマシテモ、全體ノ關係カラ申シマスルト、御承知ノ通りニ、第七十議會ニ協賛ヲ經マシテ其ノ豫算ガ、若シ今日實行サレテ居ルモノト致シマスルト、加入者ニ例ヲ取ルトハ万増設スル豫定アリマシタガ、ソレヲ本年度ニ於キマシテハ二萬五千—今度豫算トシテ要求シテ居リマスル架設數ガ二萬六千ト云フ程度ニ、主トシテ資材關係カラ致シマシテ、豫算ヲ縮小サレルノ餘儀ナキ事情ニナツタノデアリマス、隨ヒマシテ一般ノ需要ニ應ズルト云フコトハ、中々難カシイノデゴザイマスガ、時局上ト

カ、或ハ地方デ申シマスルナラバ、只今御話ノ信用組合、サウ云フ方面ニ重キヲ置イテ、出來ルダケ優先的ニソレヲ架設スルト云フ方法デ現在ヤツテ居ルノデアリマス、一般ノ民需ト云フヤウナモノニナリマスルト、只今全體ノモノガ三分ノ一以下ト云フ位ニ非常ニ減少サレテ居ルヤウナ次第デアリマスノデ、中々思フヤウニ付ケルコトガ併シ先程郵便局ノ配置ニ付テ御尋ガアリマシタ共ノ趣意ト大體同ジヤウニ、電信電話ノ普及ト云フコトニ付キマシテモ、島嶼所在地ノ所デアリマストカ、或ハ交通不便地、ソレカラ冬期ニ於ケル雪其ノ他ノ關係ニ於テ、通信方面デ救済スル必要ヲ認メテ居リマス、東北方面ニ付キマシテハ、他所ニ配置スル標準ト云フモノヨリハ餘程優位ニ見マシテ、先程郵便局長カラ御申上ゲマシタ趣意ト同ジヤウニ、東北地方ニハ電信電話ノ事務開始ト云フコトニ相當力ヲ注イデ居ルヤウナ事情デゴザイマス

○田村政府委員 一般ノ方ノ電話、詰リ今日普通申シマスル民需ト云フ方面ノコトト承知致シマスガ、ソレハ先程御話ヲ申上ゲマシタ事情ニ依ツテ、其ノ普及ガ所謂要望ニ副フコトガ、中々難カシイ事情ニアリマス、勿論資材並ニ豫算ノ許ス範圍ニ於テ、出來ルダケ各方面ニソレヲ普及スルト云フコトニ付テ努メテ居ルノデアリマスガ、問題ハドウ云フ方面ニ重キヲ置カト云フコトニナルノデアリマス、隨テ先ツ第一ニハ軍需關係、或ハ國家總動員關係ト云フヤウナ方面ニ相當吸收サレ、アト殘ツタモノガ民需方面ニ行クト云フコトニ自然ナルノデアリマス、隨テ其ノ方面ノ普及ニ付テハ、私ノ方トシテハ一箇デモ餘計付ケタイノデアリマスガ、サウ云フ關係デ當分ノ間ハ御我慢願ハナケレバナラスヤウナ事情ニアリノデアリマス

○田村政府委員 根本ノ問題ガ資材ニ於テ抑ヘラレテ居リマス爲ニ、其ノ資材ヲ受ケ得ル範圍内ニ於テ、出來ルダケ其ノ間ノヤリ線リヲ付ケテ、電話ノ普及ヲ圖ルト云フ外ニハ途ハナイノデゴザイマス、ソコデ然ラバ其ノ資材ノ範圍内ニ於テ、ドウヤリ線リヲ付ケルカト云フ問題ニナルノデアリマスガ、昨年既ニ此ノ席デモ申上ゲタト思ヒマスガ、所謂農村方面ニ對スル電話、詰リ電燈線ヲ利用スル電話ノ開設ハ、既ニ本年度カラ實行スルコトニナツテ居リマス、其ノ他ニ共同線ノ電話ノ普及ヲ圖リ、現在ニ於テハ二戸ガ共同シテ加入スルコトニナツテ居リマスガ、新シイ機械ノ發明ニ依ツテ、十戸マデハ大體同ジ線ヲ以テソレガ備ヘ付ケラレルヤウニナツテ居ルコト云フヤウナ所謂數ノ多イ共同電話、サウ云フ方面ヲ利用スル、ソレカラ又群衆電話ト申シテ居リマスガ、或ル一部局ニ於キマシテ普通ナレバ電話局ノ方カラ加入者別ニ各回線ガ引カレテ行ク譯デアリマス、所ガ通話ノ割合ニ関係ナ方面ノ一部局ニアリマシテハ、各回線ヲソレニ對シテ引ク必要ハナイ、例ハ五十加入アル所デアリマスレバ、其ノ間ノ回

線ハ二十回線、三十回線デ足リルノデハナイカト云フヤウニ認メテレル所モ相當アリマス、サウ云フヤウナ所ニ於キマシテハ群衆電話ト稱シテ、謂ハバ電話局ノ分室ノモノヲ指ヘマシテ、サウシテ其ノ通話スル、詰リ電話局カラ加入者ニ至ル線ノ節約ヲ圖ルト云フヤウナ方法ヲ講ジマシテ、出來ルダケ豫算ノ範圍、資材ノ敷ケマスル範圍ニ於テ普及ヲ圖リタイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデゴザイマス、更ニモウ一ツハ古イ電話線或ハ「ケーブル」線ヲ鑄直シマシテ、新シイ「ケーブル」ヲ造ルト云フ方面ノコトモ考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ點ハマダ實行的ニハ只今研究中デゴザイマス、外ノ先程申上ゲマシタ共同電話トカ群衆電話ト云フノハ既ニ大體試験済ミニナツテ居リマスノデ、追ツテ實行ノ期ニ入ルト思ヒマス

共同加入ノ普及シナイト云フコトハソコニモ一ツノ理由ガアルノデス、甲乙ノ外ニ丙モ付ケラ宜カラウ、丁モ付ケラ宜カラウ、更ニ戊モ付ケラ宜カラウト云フコトニナリマス、ソレガ先程私ガ御話シマシタ共同加入電話—十箇所マデブラ下ルコトガ出來ル共同電話デス、ソレガモウ既ニ試験時代ヲ經過シマシテ、實行シヨウト云フ段取りニナツテ居リマス

○田村政府委員 大體其ノヤウニ御考ヘニナツテ差支ナイノデゴザイマスガ、機械的說明ハ工務局長ノ方カラ……

○田村政府委員 所謂電話ノ融通ノ間滑ト云フコトデアリマスガ、今日電話ノ假ニウ

○私ハモウ一ツ今度ハ運輸上ニ付テ伺ヒタイノデスガ、下關ヲ通ツテ釜山ニ行キマス...

タノハ事實ト致シマシテ、私共ハ非常ニ之ヲ遺憾ニ存ジテ居ル...

最近益々殖エテ参リマス大陸ニ渡ル氣ヲ毒ナ家庭ノ人等...

○松野國務大臣 松尾君ノ實地ニ即シタル事情ニ能ク御通ジ...

テ參ツテ居ルノデシテ、少シ諄イナウデゴザイマス...

別ニ組織立ツタモノヲ作ツタト云フコト...

間故障ヲ起シタ方デハヤハリ十分間位時間ニ食速ヒ...

ダ、サウ云フコトニ慣レテシマフノデハナ...

ソレトモウ一ツ、是ハ其ダ地方的ナ小サナ問題ニナルノデゴザイマス...

角鐵道省デユツクリトシタ汽車ヲ供給シテ...

ノ日ニ用テ足シテ歸ルト云フヤウナコトヲ...

晩ク或ハ閑散時ニ於テ車輛ヲ減ジ、或ハ運...

雨デモ降レバ今デモドロ／＼ニナツテ、婦...

ウト思ヒマス。次ニ核檢豫防ニ對シテハ、最近鐵道省...

氣ニナツテ居ルト、非常ニ大開進デアル、...

ルケレドモ、前ニハ毎日々々電車ニ乗ツテ...

昭和十五年二月十七日(土曜日)午後一時二十四分開議

出席委員左ノ如シ

主席 増永 元也君

松尾 四郎君

工藤 鐵男君

田村 秀吉君

山本 厚三君

中村三之丞君

名川 侃市君

肥田 琢司君

塚本 重藏君

出席國務大臣左ノ如シ

逓信大臣 勝 正憲君

出席政府委員左ノ如シ

逓信政務次官 武知 勇記君

逓信參事官 藤生安太郎君

逓信省郵務局長 森島美之助君

逓信省電務局長 田村謙治郎君

逓信省管理局長 山田 良秀君

逓信省工務局長 荒川大太郎君

逓信省船舶局長 伊勢谷次郎君

逓信省經理局長 手島 榮君

貯金局長 荻原 丈夫君

電氣廳長官 平井出貞三君

電氣廳部長 森 秀君

航空局長官 藤原 保明君

航空局部長 櫻井 忠武君

主査ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 中山 福藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
昭和十五年年度歳入歳出總豫算案並昭和十五年各特別會計歳入歳出豫算案中逓信省所管

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲ス

リマシタ、デ上末期ノ石炭ヲ發送電社ハ
幾ラ買ツテ居ルカト申シマス、十八圓
ハ出シテ居リマセ

當方出來ル、斯ウ云フコトヲ言ツテ此ノ株
式募集ヲヤクシタ、此ノ株式募集ヤクシタ時
ノ設立委員ト云フ者ハ其ノ當時ノ逕信大臣

ナケレバナラヌト思ヒマス、要スルニ是ハ
私ハ電力國家管理案ノ缺陷ダト思フ、電力

期ハ百七十八萬噸ノ石炭ガアレバ宜イト思
ヒマシタ、ガ、實際ハ二百萬噸、假ニ四

カモ知レマセムガ、若シサウ言ハバ、宜シ
イト言ツテ廻十八圓デモ十七圓デモソレデ

ニ用意ヲシナケレバナラヌモノガ、四月一
日受渡時分ニハ漸ク四十萬噸切レテ居ルヤ

○松尾委員 準備局時代ニ私ハ此ノ過チガ
端ヲ發シテ居ルト思フノデスガ、今長官ノ

進メテ行ツタ、吾々モ左様ニ考ヘテ居リマ
シタ、ソレデスカラ何ノ爲ニ此ノ補償ヲス

答申上ゲマス、此ノ日本海運會社ノ設立ニ付キマシテハ、昭和十三年十一月十一日ニ、閣議決定ニ依リマシテ、東北滿洲對英日本交通革新並北鮮三港開發ニ關スル件ト云フ政府ノ方針ノ決定ヲ見マシテ、而シテ此ノ閣議決定中ニハ、第一「日本海航運業化」、第二「港灣施設等ノ改善」、第三「日滿陸地交通ノ改善」、此ノ三ツノ方針ガ定メラレテ居リマス、而シテ此ノ第一ノ日本海航運ノ業化ト云フ閣議決定ノ方針ニ從ツテ、日本海運會社ガ設立ヲ致シタルノデアリマス、今其ノ設立ノ要綱ニ付テ申上ゲテ見マス、東北滿洲對英日本交通革新並北鮮三港開發ニ關スル閣議決定ニ基キ、日本海ニ於ケル主要航路ノ經營ヲ統合シ、是ガ擴充業化ヲ圖ル爲、日本海運會社ヲ設立スル、其ノ國籍ハ日本法人トシテ本店ヲ東京ニ置キ、其ノ事業ハ主トシテ日本海ヲ中心トスル海運業、此ノ海運業ニ附帶スル事業並ニ關係事業ニ對スル投資ト云フコトニ相成ツテ居リマス、資本金ノ總額ハ三千万圓デアリマシテ、其ノ内譯ハ、現物出資ガ七百二十八萬圓、現金出資ガ二千二百七十二萬圓デアリマシテ、第一回ノ拂込金額ハ株金額ノ五分ノ二ト云フコトニ相成ツテ居リマス、而シテ御等ノ資本金額ノ決定シテ居ラザルリマスガ、是ハ此ノ日本海運會社ヲ設立スルニ付キマシテ、荷モ海運會社間ニ於テ意思ノ合致セザル所アツテハ、將來非常ニ困難ノデアリマスシ、又政府當局間ニ於テ意思ノ合致セザル所ガアツテモ、是ハ將來ニ禍根ヲ貽セザル所ナラズ、ソコデ長イ間掛リマシテ、ソレノ關係當局ト能ク認識ヲ一致セシメ、研究討議ヲ重ね、又關係船會社トハ随分長イ間掛リマシテ、將來ニ於テ齟

齟齬スルコトヲナイヤウニ、十分ナル協議ヲ遂ゲ、又關係船會社相互間ニ於キマシテモ、相談ヲナサシメタル上、本會社設立準備協議委員會ト云フモノヲ設立致シマシテ、其ノ設立準備協議委員會ナルモノハ、選任大臣ヲ會長トシ、關係各省次官、並ニ關係會社ノ社長ヲ以テ委員ト致シマシテ、設立準備協議委員會ヲ設置致シマシテ、ソコデ其ノ協議委員會ニ於キマシテ、本會社設立ニ對スル要目ノ十分ナル討議ヲヤツタルデアリマスガ、其ノ協議委員會ノ進行シテ居リマス最中ニ於キマシテ、資本金ヲ五千万圓ニシヨウ、或ハ三千万圓ガ宜カラウ、二千五百萬圓ガ宜カラウトカ云フ各委員ノ色々ノ御意見ガ出テ、協議ヲ致シマシテ、同協議會ニ於テ決定致シマシタ所ハ、資本金額三千万圓ト云フコトニ決定致シマシタ、此ノ會社ニ對スル監督ハ、是ハ專ラ選任大臣ガ之ニ當ルコトトシテ、本會社ノ役員ノ選任、定款ノ變更、事業計畫其ノ他事業上ノ重要事項ニ付キマシテハ、豫メ政府ノ承認ヲ受ケシメタルト云フコトニ致シテ居リマス、而シテ此ノ會社ニ對シマスル補助金ノ金額デゴザイマスガ、本年度ハ丁度途中デゴザイマスカラ、大體ニ於キマシテ豫算ノ範圍内ニ於キマシテ不都合ノナイヤウニ補助金ヲ支給スルコトト致シテ居リマスガ、來年度ノ補助金ニ付キ

マシテハ、是ハ當議會ニ提出致シマシテ御協議ヲ經ルコトニ相成ツテ居ルノデゴザイマスルガ、今此ノ豫算ノ査定中デアリマスルカラ、明確ニ申上ゲルコトハマダ出來セヌノデゴザイマス、以上ノ盡クシテ居リマスガ、尙ホ漏レタ點ガアリマシタラ後デ申上ゲマス

ト云フコトヲ以テ事業ノ計畫ヲ進メテ居ツタト云フコトハ絕對アリマセヌカ

タナドト云フコトデアリマセヌ、ソレハ日本一ノ海運界ノ第一人者モ之ニ關係シテ居ル方デアツテ、ソレカラ私ハ相談ヲ受ケテ、始終聽イテ居ツタガ、何ノ爲ニ小サナ湖ミヲヤウナ日本海ニ五千万圓ナドト云フ金ヲ使フコト云ツテ調ベテ見タ、所ガソレハ新瀉ヲ主要「ルート」トスルノデゴザイマス、新瀉、伏木、敦賀ノ現在ヤツテ居ル三港カラ北鮮ニ行クデアリマスガ、其ノ新瀉ノ河港ヲ擴大シテ將來八千噸ノ船ヲ新瀉ノ河港ニ横着ケニスル計畫デアリ、其ノ場合ニハ非常ナ大キナ船ヲ建造シナケレバナラスカラ、五千万圓位ノ資本金ニシテ置カスト間ニ合ハスト云フ具體的ノ話デス、一時サウ云フ話ガ何處カニアツタト云フヤウナコトデアリマセヌ、度々アツタ話デアリマス、ソコデ私ハ新瀉ニ行ツテ調ベマス、是ハ總行ツタルデアリマセヌガ、序ニ行ツテ調ベテ見マス、新瀉ニ八千噸ノ船ヲ横着ケニスルナドト云フコトハ滑稽ナ話デアリ、内務省ノ意見ヲ聽イテ見タデアリマスガ、數千萬圓ノ金ヲ掛ケタラドウカ知リマセヌガ、新瀉ノ港ニ八千噸ノ船ヲ横着ケニスルコトハ、不可能デアリナゲ、中々困難デアリ、是ハ海運業ニ關係シテ居ル人ハ皆知ツテ居リマス、議員ノ中デモ、私ノ話ヲ聞イテ、船ニ關係ノアル人ハ皆贊成シテ居リマス、然ルニ將來八千噸ノ船ヲ横着ケニスル必要ガアルカラト云フノデ、眞面目ナ議題ニナツテ、書付テ私共ハ相談ヲ受ケテ居ル、ソコデ私ハ一面同ジ政府ノ中ニ於キマシテ、一面内閣ノ中ニ於キマシテ、此ノ資金調整ヲ許ス人ニ聽イテ見タ、吾々ガ今五千万圓、千

ルケレドモ中々許サナイ、モツト減ラセ、モツト減ラセト云フツテ、商賣ノ出來ナイ位減ラサレテ居ル、ソレ程難カシイモノヲ、是ハ國策會社デアラガ故ニ許スノカ、資金調整局ノ方ノ責任者ハ、調ベテ見タガ必要ナイト思ツテ居ルト云フ、下ノ位アツタラ宜イダラウト云フコト、先ヅ千万圓アレバ十分デアリ、必要ノ場合ニハ何時デモ増資ガ出來ル、ソレヲ極端ニ五分ノ一ニスルノハヒドイカラ、二千万圓位ニ先ヅシタラ宜カラウ、斯ウ云フコトヲ座談デスガ言ツタコトガアル、ソレカラ當時ノ選任大臣ニ其ノ役人ガ會ツテ、五千万圓ナドトハ何ニ使フノダ、新瀉ニ懸ス、ソレナコトハ出來マセヌ、ソレハヤル時ニヤレバ宜イチヤナイカ、斯ウ云フコトヲ言ハレテ、イヤソレナラバ君等ハ大臣ニ話セト云フツタラ、イヤ是ハ大臣カラ言ハレテ來タノダト云フツテ或ル一局長カラ斷ハラレテ困ツタモノダト云フ事實ガアリマス、又青木大臣ニモ私ハ聽イタコトガアル、閣議決定事項ダト云フノデ五千万圓ノ會社ヲアンナ小サナ湖ノヤウナ所デアリト云フノデアリガ、閣議決定事項トカ、ソレナ大キナコトヲ言ツテ居ルガ、ソレナ大キナモノデアリマセヌ、閣議決定ト云フコトモ大切デアレドモ、前内閣、前前内閣閣議決定事項トシタコトヲドシナコトトシテモ、雷ガ落テモ難サナイト云フノハ爾程アル、政黨内閣ナドハ反對黨デアツタコトハ一ツモヤラナイ、詰リ二人ノ大臣ノ間ニ、其ノ時ニハ大シテ話ガ進マナイノニ、急ニ又閣議決定事項ノ時ニ參加シタ大臣ガ就任スルト此ノ話ヲ進二無ニ起シタト云フコトハ是ハ事實デアリマス、ソレ

研究サレテ參ツタノデアリマスガ、當時或ル方面ニ於キマシテハ八千噸ノ船ガ入ルト云フ風ナ議論ヲ隨分私共聽キマシタ、又サウ云フコトヲ議論スルベキ會議ニ於キマシテモ隨分私共ハ聽キマシタ、ケレドモ私共ハサウ云フコトハ實際ニ基イテ不可能デアルト云フコトヲ申シテ反對ヲ致シテ居リマシタ、隨テ此ノ度此ノ會社ヲ設立スルニ付キマシテモ今日只今ノ新瀉港ヲ以テ七千五百噸ノ船ヲ配給シヨウト云フコトハ、誰モ考ヘテ居ラヌノデゴザイマス、ソコデ此ノ閣議決定ノ中ニ「新瀉港ニ對スル對策」ト云フモノガアリマシテ「港口並泊地ヲ改善シ且ツ沿岸施設等ヲ完備シ以テ前記航運業化ニ遺憾ナカラシムルモノトス」詰リ會社設立ト相關聯致シマシテ、斯様ナ方針ガ決定致シテ居ルノデゴザイマスカラ、此ノ方針ト併セテ、此ノ會社ヲ設立ニ付キマシテハ、其ノ計畫ヲ出來得ル限リ考ヘテ譯デゴザイマス

○山本(厚)委員 新瀉ニ八千噸ノ船ヲ著ケルノニハ非常ニ大キナ經費ヲ費シテ五年十年ノ長キ日子ヲ掛ケナケレバ港ハ出來ヌ、ソレヲ今五千万圓ヲ三千万圓ニシタ、是ガ同ヒタイコトデアリ、最初五千万圓サウ云フ計畫ヲ立テタ、眞ニ質問シタ所ガ答辯ガナイガ、新瀉ト北鮮トノ間ガ「メーン・ルート」ニナルノデアリカ、アトノ伏木、敦賀ハ從タルモノデアリカト云フコトモ後デ御答辯願ヒタイガ、ソレハ別ノ議論デアリマスカラ今日ハ論ジマセヌ、唯私ノ言フノハ、ナゼ斯ウ云フコトヲ言フカト云フト、是ハ此ノ會社一ツノ爲ニ言フノデハナイ、今又一億圓デ、石炭業者ハ殆ド全部反對デアリマスガ、石炭共販會社ヲ作ラウト云ツテ中々大藏省ガ承認セヌ爲ニ五千万圓ニシ

ノ内幕ノコトナドハモウ言ヒマセヌガ、今度出来タ日本海運ノ社長ニシテモ、長イ開争ツテ、サウシテ、アア云フ評判ノ悪い男ヲ社長ニサレルノハ困ルト云ツテ反對シ...

レバ五十万圓位餘分ニ金ガ掛ル計算デス、社長ヲ置キ、事務所ヲ置キ、事務ヲ置キ、常任監察ヲ置キ、ドノ會社デモサウデス、紡績聯合會ナドハ六百万圓掛ツト官ツテ...

デ私共ノ國ニ於キマシテハドウシテモ水力資源ノ開發ヲシナケレバナラヌト云フコトニ落付イテ來ル、而モ我國ノ水力ノ量所謂...

テアルカト云フ點ヲ御聴シタイノデアリマス、是ハ私ガ書イタ雜誌デアリマスガ、正確ナラシムル爲ニ簡單ニ申上ゲマス、今日...

テ一億一千万圓ノ助成金ヲ色々ト御出シニナツテ此レ文句ヲ言ハレル必要ハナイト思フ、總テ政治ト云フモノハ一歩先シテ...

○勝國務大臣 流込ニテ居ル河ガアルデセウ、其ノ河ノ縁ニ土手ヲ築カスト水ガ溜ラヌチヤナイデスカ、流込ム水ハドウスルノ...

○勝國務大臣 至極結構ナ御考付ノヤウデアリマス、十分各地ノ湖沼ニ付テ研究ヲ致シマシテ善處致シマス...

○松浦伊平君 今ノハ中山君ガ中神寺湖ノヤウナ湖水ヲ例ニ取ツテ載タト通信大臣カラアア云フ御質問ハナカウツダラウト思フ...

不操ノ時ニ到頭廢メザルヲ得ナクナツテ
 廢メマシタケレドモ、茲ニ海運界ノ旺盛時
 代ヲ現出シ、大陸ニモ大發展ヲシナケレバ
 ナラヌ時ニ、海國日本トシテハ北海道ニ於
 ケル函館ノ歴史ハ尊イモノト私ハ見テ居
 ル、是ハ函館ダケノ問題デスケレドモ、之
 ニ付テハ東北六縣ヲ初メ南樺太ニ至ルマ
 デ、殆ド北ノ方面ハ皆應援シテ居ル、優良
 ナル海員ヲ得ルコトニ依ツテ日本ノ海國ト
 シテノ發展ノ上ニ非常ニ貢獻スルコトヲ期
 待シテ居ルナラバ、此ノ高等海員ノ監督指
 導ニ付テ職員ヲ持ツテ居ル選信省ニ於テ
 ハ、此ノ點ヲ閣議ニ於テモ、或ハ各省ト
 關係ニ於テモ十分力説シテ、サウシテ適當
 ナル所ニ適當ナル機關ヲ設ケテ、此ノ時代
 ノ要求ニ應ズルヤウニシテ職キタイノデ
 ス、之ニ對シテノ選信當局、殊ニ船舶行政
 ノ任ニ當ツテ居ル方々ノ御意見ヲ伺ツテ置
 キタイ

○伊勢谷政府委員 段々ノ御意見洵ニ御尤
 ナ點ガ多イト存ズルノデアリマス、今日ノ
 高等商船ナリ、公立商船、官立商船、是等
 ノ外ニ尙ホ恒久的ニ商船學校ヲ設置スルノ
 必要ガアリトセバ、只今ノ御話ノヤウナ函
 館ナドハ私共専門ノ立場カラ見マシテ好適
 ナ土地デアルト私共考ヘテ居リマス

○工務委員 大體實際ニ當ツテ見タナラバ、
 吾々ヨリモソレヲ強ク御感ジニナルガラウ
 ト思フノデス、遺憾ナガラ商船學校ハ文部
 省ノ管轄ニ移ツタノデスガ、是ハ教育ト云
 フ點カラ見タナラバ、此ノ體系、系統ヲ整
 ヘルコトモ必要デアリマセウケレドモ、實
 際ニ見ルト、是デハ必要ナル人ヲ選信省ハ
 他所デ養ツテ貰ツテ、持ツテ來ルヨリ外仕
 方ガナクナルカラ、思フヤウニ徹底シナイ

ダラウト思フ、ドウモ近頃ハ體系ヲ整ヘル
 コトニ急ニシテ實質的ノ方面ハ閉却サレル
 憾ガアル、是ハ今更仕様ガナイノデスケレ
 ドモ、海員ノ監督指導ノ責任ヲ持ツテ、船
 舶ノ運轉上、港灣上、交通上、色々ノ點カ
 ラ考ヘテ、選信省ハ餘程力強ク文部省ト交
 渉シテ職キタイノデス、文部省ハ實際ヲ言
 フト、第三省ダカ、第四省ダカ、豫算ヲ取ル
 ニモ中々選信省アタリト速ツテ豫算ヲ取レ
 ナイ、取レナイカラト云ツテソレヲ抛ツテ
 置クト、結局海運行政ニ當ツテ居ル所ノ選
 信省ガ其ノ責任ヲ持タナケレバナラス、教
 育ハ不完全デアル、統制ガ旨ク取レナイ、
 而シテ必要ヲ充タスコトガ出來ナイト云フ
 コトニナレバ、残念ナガラ選信省デ責任ヲ
 持タナケレバナラスカラ、是ハ兩省ニ跨ツ
 テ居ルガ、此ノ點ニ關シマシテハ十分協議
 シテ御援助ヲ願ヒタイ、是ハ文部省所管
 デスカラ、私ハ豫算總會等ニ於テ文部省ニ
 デモ伺ツテ見タイト思ツテ居ツタノデスケ
 レドモ、私ハ自分デ喋ルヨリモ人ニ喋ラセ
 ル方ノ役ヲ勤メテ居ツタカラ、ソレハ御遠
 慮申上ゲタガ、今日ハ分科會デスカラ——
 モウ時間モアリマセヌカラ、此ノ點ダケ
 ヲ申上ゲテ置キマス、殊ニ選信大臣ハ大臣
 トシテ閣議アタリテ御話ガ出ルカモ知レマ
 セヌガ、ドウソ新シク作ル三校ノ外ニ尙ホ
 此ノ東北地方ニ——荒波ニ關フ所ノ日本男
 子、海國男子ノ本當ノ氣性ヲ現ハス剛健
 ナル海員ヲ作ル上ニ於テハ、ドウシテモ荒
 海デ鍛エタ者デナケレバナラス、ヒヨロ／＼
 デハ駄目ダ、デスカラ私ハ此ノ點ヲ御願申
 上ゲマシテ、日本海ニ於ケル富山ノ外ニ、此
 ノ太平洋カラ日本海ニ掛ケテノ此ノ方、風雪
 ノ多イ方ニ一校ヲ作ル、其ノ時ニハ函館ニ是

非設ケルヤウニ御盡力ヲ願ヒタイ、是ハ管
 船局長ニ特ニ御留意ヲ願ヒタイ
 ○増永主査 マダ選信關係ノ御方ノ質問ガ
 三四名程アル譯デス、ソレデ十九日ノ午後
 一時カラ又御願致シマス、今日ハ是デ散會
 致シマス
 午後五時五十六分散會

昭和十五年二月十七日印刷

昭和十五年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第七十五回帝國議會 豫算委員第八分科(選信省及鐵道省所管)會議錄(速記第三回)

會 議
昭和十五年二月十九日(月曜日)午前十時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

- 主査 増永 元也君
- 松尾 四郎君
- 工藤 鐵男君
- 石坂 豊一君
- 兼務 前田房之助君
- 山本 厚三君
- 中島彌次君
- 星 一君
- 牧野 良三君
- 三宅 正一君
- 小山 亮君
- 吉植 庄亮君
- 最上 政三君
- 山本 芳治君
- 平野 力三君
- 田村 秀吉君
- 川崎 克君
- 中村三之丞君
- 板野 友造君
- 水谷長三郎君
- 塚本 重藏君
- 田原 春次君

同月十七日本分科所屬員馬場元治君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月十九日平野力三君當選シ本分科所屬ト爲リタリ同月十九日第四分科所屬員田原春次君及第五分科所屬員吉植庄亮君ハ孰レモ本分科兼務ト爲リタリ出席國務大臣左ノ如シ

- 選信大臣 勝 正憲君
- 鐵道大臣 松野 鶴平君
- 出席政府委員左ノ如シ
- 選信政務次官 武知 勇記君
- 選信參與官 藤生安太郎君
- 選信省郵務局長 森島美之助君
- 選信省電務局長 田村謙治郎君
- 選信省管理局長 山田 良秀君

- 選信省工務局長 荒川大太郎君
- 選信省船務局長 伊勢谷次郎君
- 選信省經理局長 手島 榮君
- 貯金局長 荻原 丈夫君
- 電氣廳長官 平井出貞三君
- 電氣廳部長 藤井 崇治君
- 電氣廳部長 森 秀君
- 航空局長官 藤原 保明君
- 航空局長官 櫻井 忠武君
- 航空局長官 宮澤 裕君
- 鐵道政務次官 大島 寅吉君
- 鐵道參與官 鈴木 清秀君
- 鐵道監督局長 鈴木 清秀君
- 鐵道省運輸局長 長崎徳之助君
- 鐵道省建設局長 堀越 清六君
- 鐵道省工務局長 阿曾沼 均君
- 鐵道省工務局長 徳永 晋作君
- 鐵道省電氣局長 森田 重彦君
- 鐵道省經理局長 池井 啓次君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
昭和十五年度歳入歳出豫算案並昭和十五年度各特別會計歳入歳出豫算案中選信省及鐵道省所管
豫算外國庫ノ負擔ナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件中選信省及鐵道省所管

- 増永主査 ソレデハ是カラ開會致シマス
- 三宅君
- 三宅委員 時間ノ關係モアリマスカラ私ハホソノ要點ダケ伺ツテ置キタイト思ヒマス、鐵道ト船トノ關係ニ付テ私ハ

非常ニ缺ケテ居ル點ガ最近ノ交通輻輳ノ大キナ一ツノ原因ダト考ヘルノデアリマス、船トノ關係ニ於キマシテモ、最近ハドナラモ、船ノ方モ汽車ノ方モ寧ろ貨物ガ多過ギテオ困リニナツテ居ルヤウナ事情デアリマスガ、今日マデノ關係ヲ見テ居リマス、青森カラ下關マデ縱斷スルヤウナ長イ貨物ノ運搬ニ於キマシテモ、之ヲ鐵道ト船トガ取合ワスル、非常ナ長イサウ云フモノニナリマスレバ寧ろ船ノ方ニ廻シマシテ、サウシテ其ノ交通量、運輸量ノ調節ヲ圖ルコトガ宜シイ、ソレデ若シ鐵道ヲ運ブトスレバ運賃ノ關係ハ大變違フノデアリカラ、東京カラ新潟へ持ツテ行クト云フヤウナ横斷ト申シマスカ、短イ細長イ所ヲ乗リ切ルノハ鐵道ヲ持ツテ行クノハ結構ダケレドモ、斯ウ云フ北海道カラ下關ヘ行クト云フヤウナモノヲ鐵道ヲ持ツテ行キマスコトハ、石炭ノ經濟上カラ言ツテモ非常ニ不利益ヲ感スルノデアリマシテ、今日マデハ船會社ト鐵道トノ間デ商賣ノ分捕リ競争ヲヤツテ居ルト云フヤウナ事情ガ私ハ相當ニアツタト思フノデアリマス、斯ウ云フ見地ニ立脚致シマシテ、國有ノ鐵道トシテサウ云フ點ヲ統制致シマスルコトコソ、私ハ全體ノ上ニ於テ非常ニ必要ナコトダト思フノデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テノ關係ガ今日マデ非常ニ稀薄デアツテ、總張り意識ト申シマスカ、ソレデ綜合的ナ經濟ノ運行ヲ阻碍シテ居ル點ガ非常ニ大キイト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレバスレバスレバ於キマシテモ、

鐵道ト並行シテ、バスノガ通ツテ居ル部分ガ澤山アル、バスニ付テハ、私ハ非常ナ長距離ナバスト云フヤウナモノハ——鐵道省ノヤツテ居ル省營バスレバアリマセスガ、長距離バスト云フヤウナモノハ、ドウシテモ道路ノ關係デ二時間モ三時間モ、バスレバ乗ツテ行クト云フヤウナコトハ健康ニモ惡イノデアリマスカラ、鐵道ノナイ所ハ知ラスガ、鐵道ガ通ツテ居レバ鐵道ヲ復線化スルコトニ依ツテ「ガソリンカー」ヲ出スナリナンナリシテ、サウ云フ「バス」ノ整理等ヲヤラセルコトハ保健上カラ言ツテモ必要ダト思フ、兎モ角サウ云フ點ト「バス」ト鐵道トノ間ニ於ケル有機的ナ連絡ニ付テ非常ニ缺ケテ居ル點ガアリマシテ、是ガ大キナル國家ノ經濟ノ見地カラ言ツテ、非常ニ不經濟ヲヤツテ居ル點ガ多クアルト私ハ考ヘルノデアリマス、貨物ヲ青森カラ下關ヘ船ヲ持ツテ行ケバ安イモノヲ無理ニ汽車ノ方デ取ラレル、鐵道省ノ會計トスレバ宜イカモ知レナイガ、國家ノ會計トシテハ非常ニ損デアル、サウ云フヤウナ點ニ付テ、私ハモウ少シ一貫性アル、連關アル相互關係ヲ持ツタ考ヘ方ヲ御立テニナル必要ガアルト考ヘルノデアリマスガ、今マデドウ云フ風ニヤツテ居ラレタカ、今後ニ於テハドウ云フ風ニヤラレルカト云フコトニ付テ御所見ヲ承リタイ

○長崎政府委員 只今ノ鐵道ト海運、自動車輸送、此ノ二ツノモノノ相互ノ關係ヲ調整シマシテ、オ五分野ヲハツキリサセテ行ク

ト思フノデアリマス、醫者ノ應招義務ト同ジコトデ、冬ハ損ダカラト云フコトト牛年鐵道ガ動かズニ眠ツテ居ルノヲ、ソレヲ其ノ儘放ツテ見テ居ルト云フ理窟ハナイト思フノデアリマスシテ、モウ少シシツカリシタ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○松野國務大臣 御答致シマス、三宅君ノ御話ノヤウナ意味デアリマシタラバ、是ハ如何ナル方法ヲ執ルカト云フコトハ此ノ後ノ問題デアリマシタレドモ、十分ニ考慮シマシテ、サウシテ交通上支障ノナイヤウニ或ハ行政監督ノ上カラ、又其ノ他ノ方面カラ能ク考究シマシテ、サウシテ交通ノ利便ヲ全クスト云フコトハ當然ノコトダト思ヒマスカラ、能ク考慮致シマシテヤリタイト思ヒマス。

大變ナ機械化シテ部隊ヲ輸送シナケレバいかス、而モ新國防計畫ノ内容ヲ見テミマスルト、相當ニ此ノ二三年間ニ急激ニ國防ヲ充實シタイト云フヤウナ、御承知ノ通り兵備ノ改善ノ費用、航空、防空ノ費用ト作戰資材、是デドシ、内地ニ於ケル兵備ノ改善、大陸ト連絡ヲ取ツテ師團ノ増設ヲヤツテ行クト云フコトニナツテ居ルノデスガ、輸送機關モ亦是ニ對シテスルガ能力ヲ發揮スル準備ガナケレバナラズト考ヘルノデスガ、其ノ點ニ對シマシテ、即チ大陸ニ對シテ輸送ノ連絡ト云フコトニ對シテ國防ノ見地カラ見マシテ、換言スレバ我が鐵道政策ト云フモノハ、東亞ノ新秩序建設ト云フコトニ對シテ行カナケレバナラズト考ヘルガ、其ノ方針ヲドウ云フヤウナ方針デスカラヤツテ行カレルノデアリマセウカ、是ハ非常ニ重大ナ問題デアリマシテ、陸軍方豫期スルヤウナ準備ガ出来マシテモ、此ノ大陸輸送ガ出来ナケレバソレハモウ靜の状態ノ軍隊アツテ動カズニ居ルチヤナイ、所謂死セテ活動ガ非常ニ大事デアリマスカラ、其ノ輸送能力ノ増進、將來ノ計畫、即チ東亞ノ新秩序建設ノ體制ニ應ズル鐵道政策ヲ樹テナケレバナラズト考ヘルノデス、其ノ方針ヲドウ云フヤウニヤツテ居ルノデアルカト云フコトヲ先ツ承リタイ。

○三宅委員 ドウモ有難ウゴザイマシタ

○増永委員 ソレデハ中島サデドウゾ……

○中島委員 私ハ二ツニ分ケテ御答致シタイノデアリマスガ、第一ハ現在ノ非常ニ混雜シテ居ル、又非常ニ困ツテ居ル輸送ノ調整ヲドウスルカト云フ問題ト、ソレカラ第二ハ將來ノ計畫ニ付キマシテ御答致シタイノデアリマス、即チ我國ガ新國防計畫ガ御承知ノ通り陸軍ノ方デハ十五年度カラ首ヲ出シマシテ立テラレテ居ルノデアリマシテ、非常ニ大キナ金デアリマシテ、陸軍ノ方デケデモ三四年間ニ使フ金ガ二十五億ニ達スルシ、海軍ヲ合セレバ六十億ニモ近イヤウナ金ニナツテ居ルノデアリマシテ、隨テ此ノ軍隊ガ出来上ツタ時ニ於ケル運送關係ガ非常ニ考慮サレナケレバナラズト思フノデアリマス、二十萬人位ノ昭和十一年度ノ十七箇師團當時ノ軍ノ方針トハ全ク違ツタ關係ニアリノデアリマシテ、

○松野國務大臣 一應政府委員カラ現在ノ狀況ヲ御答申上げマシテ、其ノ後ニ於テ私カラ御質問ニ御答ヘシタ方ガ便宜ダト思ヒマスカラ、先ツ政府委員カラ御答致セマス。

○長崎政府委員 現在非常ニ交通機關ガ混雜シテ居リマシテ、荷物ニ致シマシテモ旅客ニ致シマシテモ、本當ニ文字通り人ノ波、荷物ノ山ト云フ點ハ御指摘ノ通りデゴザイマス、然ラバ之ヲドウ云フ風ニシテ御答申上ゲテデゴザイマスカ、御指摘ノ通り昭和十一年ト十四年ト比較シテ見マスト、貨物旅客ノ數量ト云フモノハ大體五割見當テ居リマシテ、ソレニ對シテ設備ノ方ハドウカト申シマスト、色々荷物、人手其ノ他ノ關係中々此ノ擴充ガ困難デアリマシテ、職員ノ方ハ二割五分程度ニテ居リマシテ、機關車デアリマストカサウ云フ車ノ方

鼓ク、サウ云フコトデ輸送力ヲモウ少シ生ミ出シテ行カウチヤナイカト云フコトヲ考ヘテ居リマス、其ノ他細カイコトヲ申シマスト、例ノヨク申サレマス勤務時間ノ食違ハセテ輸送ノ緩和ヲ圖ツタ宜イデヤナイカト云フヤウナコトモ、著々實行致シテ居リマス、當面ハサウ云フ風ナコトド切抜ケテ行タヨリ他ニ方法ハ無イト思フノデアリマシマス。

ソレカラ將來ノ計畫ニ付キマシテハ、無論御答ノヤウニ國防ノ整備擴充ニ伴ツテ、將來之ヲ動かカス場合ニドウスルカト云フ點デゴザイマスガ、是ハ毎年交通員計畫ヲ立テマシテ、各關係官廳、企畫院ニ於テ配ミ合セテ居ルノデアリマス、其ノ詳細ハ一寸今數字ヲ持ツテ居リマセヌノデ此處デ申上ゲマカスガ、サウ云フヤウナ譯デ、決シテソレト釣合ヲ見ズニヤツテ居ルト云フ譯デハゴザイマセヌ。

○中島委員 現在ノ狀態ヲ整理シテ行クニ付テハ、計畫輸送ヲヤツテ居ルコト云フコトデアリマスガ、物動計畫カラ申シマスト、物動計畫ニ於テ供給力ト需要力ヲ見マシテ優先ノ順序ガアル、軍需物資ヲ第一トシ、貿易關係ノ物資ヲ第二トシ、第三ガ生産擴充關係、第四ガ官需、第五ハ民需ト云フヤウナコトニナツテ居リマスカ、是等ノ企畫院デ作ツタ計畫ガ此ノ一年間根本ニナツテ、物價ノ計畫ニモナレバ、或ハ貿易計畫ニモ影響シテ來、資金ノ計畫、豫算ノ執行計畫ニモ影響シテ來テ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點ニ關シマシテ、輸送ノ順序方法等ニ付テ何カ鐵道省ハ物動計畫ト對應シテ輸送計畫ニ付テ考慮サレテヤツテ居

ルノデアリマセウカ

○長崎政府委員 其ノ點ニ付キマシテハ御承知ノヤウニ國有鐵道ニハ運輸法ノ規定ガゴザイマシテ、運輸法ノ規定ニ依リマスト、唯形式的ニ持込ミノ順序、停車場ニ持ツテ來タ順序ニ依ツテ輸送スルノガ本來ノ建前ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデハ只今ノ御話ノヤウニ物動計畫ト調子ヲ合ハセテ行ケナイ、從來ハ見ニ角何トカシテ其ノ點ヲ出来ルダケ調子ヲ合ハセテ來タノデスガ、今日ノヤウニ段々輸送力ガ逼迫シテ參リマスト、今マデノ運輸法ノ建前デハイケナイト云フノデ、實ハ先程一寸三宅サンニモ御答シマシタガ、陸運統制令ヲ出シマシテ、是マデノ運輸法ノ規定ニ依ラズ、只今ノ物動計畫ノ順序ト云フモノニ則ルト云フ風ニシテ行キタイト思ヒマス、尙ホソレダケデハイケマセヌノデ、是ハ餘計ナコトデスガ、只今申上ゲテ順序テ運ウテヤツテ行ケバ宜イカト云フト、ヤハリ隨時應變ニ民需殊ニ生活必需品ヲ先ニシナケレバナラズ場合モアリマス、サウ云フ場合ニハ此ノ統制令ノ發動ニ依ツテ應變應變ノ處置ヲ執ツテ、物資供給上萬遺憾ナキヲ期シタイト存ジテ居リマス。

○中島委員 一定ノ標準ガナケレバ今申シマシタ物動計畫ト對應シ得ナイノデ、物資ノ供給力ト需要力トヲ調節シテ行カモノガ輸送機關デアルノダカラ、一定ノ方針ノ下ニヤツテ行カナケレバ、秘密會ニ於テ明示サレマシタアノ物動計畫ト云フモノガ動カシテ行カヌノデアツテ、唯應變應變ト云フヤウナコトデナク、持込ミ主義先順ト云フヤウナモノデナク、ヤハリ豫算編成ノ方針

ガ益、好調ニ行ケバ、今一万五千應ダケ融
通計畫シテ居ルガ、ソレ以上モヤハリ日發
ヤ其ノ他ニ付テモ石炭ヲ分ケテヤリ得ル可
能性ニアルト見テ宜イデスナ

○池井政府委員 下半年ノ二百七十萬應ノ
確保ガ出来レバ今ノ「ダイヤ」ハ間違ヒナク
運行出来ルト云フコトハ間違ヒアリマセヌ
ガ、川崎ノ發電所用ノ炭ニ付テ信濃川ガモ
ツト好調ニナレバモツト出セルト云フコト
ハ全然御考慮ヒテゴザイマス、偶信濃川ノ發
電ガ十二月一日カラ正式ニ送電シタノデアリ
マスガ、其ノ前ニ試驗シテ送電シタノデアリ
カラ水ヲ通シテ發電ヲシマシタ所ガ、非常ニ工
合好ク行ツテ、其ノ試驗用ノ詰リ電力ガ其ノ
儘使ヘタ譯デゴザイマス、サウ云フ所カラシ
テ前カラ手當ヲシテ居ル石炭ガ或ル程度
マデ——只今申シマシタ一万五千應ノ範圍
内ニ於テハ餘所ハ融通シテモ差支ナイト云
フ、ソコニ餘裕ガ出来タノデアリマスカラ、
其ノ一万五千應ダケハ選信省ノ方ヘ御譲リ
シマセウ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデ、
今後サウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス
ナイ譯デアリマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

テ、此ノ二百七十萬應下半年ノ計畫ガ少シ
デモ狂ヒガ出来マスト「ダイヤ」ニ狂ヒガ生
ズルト云フコトハ明カデアリマス、ソレカ
ラ鐵道省ハ二百七十萬應ト云フ大キナ數字
ヲ下半年期使フ、是ハ其ノ二百七十萬應ノ
炭ガ其ノ儘直ダ生レ儘デコトヲ手ニ入ツ
テ居ルト云フ意味デハ毫モナイノデアリマ
シテ、年間輸送計畫ト買炭契約トハ一本ノ
契約ニシテ居リマシテ、月決メノ納入量ト
云フモノヲ決メテ居リマシテ、何處ノ炭坑
カラ何處マデ何日マデニ大體何十應ナラ何
十應ツツ飾磨ナラ飾磨ノ貯炭場ヘ揚ゲルト
云フ「ダイヤ」ヲ立テテアル、一定ノ「ユニ
ツ」デ一定ノ「ピツチ」デ石炭ガ年間契約デ
送ラレテ、ソレニ依ツテ毎日汽車ガ少シモ
支障ナク運行シテ居ルノデアリマシテ、手
持チノ炭ト云フモノハ極メテ僅カデアル、
ソレハ例ヘバ飛驒ノ高山邊リノ所デハ名古
屋カラ揚ゲテ持ツテ來ルノデアリマスカラ、
其ノ間三日モ四日モ見テ置カナケレバナラ
ス、前ノ炭ガ無クナルマデニ後ノ炭ガ行
間アタリハ一週間位ノ炭ハ持ツテ居リマス
ケレドモ、ソレヲ使ツテ居ル中ニ後ノ炭ガ
適當ノ「ユニツ」デ來ナケレバ、石炭ガ途
絶エテ直ダ汽車ガ止マル、斯ウナツテ居リ
マスカラ、サウ餘裕ヲ持ツテ居ルモノデハ
ゴザイマス、殊ニ北九州ノ博多關庫ナドハ
山元ガ近イカラ餘裕ヲ持ツテ居リマス、其ノ日其
ノ日ノ分ダケシカ持ツテ居リマセヌ、現實
ニ炭ヲ持ツテ居ルト云フノハ極メテ僅カデア
ル餘地ハナイノデアリマス

○中島委員 大體了解致シマシタ、之ヲ以
テ私ノ質問ヲ終リマス

スガ、此ノ點モ私共常識的ニ承ツテ置キタ
イノデアリマス

ル限リサウ云フ希望ニ副フヤウニ——是ハ
比較ノ問題ト考ヘテ居リマスガ、其ノ點
ガ政府委員ノ申シマシタ能ク比較調査スル
ト云フ點デアリマシテ、御質疑ノヤウナ地
點ガ一番研究ノ點ヲラウト考ヘテ居リマス、
ソレ以上ハ御答致シマセ

○中村委員 大臣トシテハ其ノ程度ノ御答
辯シカナイと思ヒマス、併シドウカ比較研
究ヲ公平ニヤラレンコトヲ望ミマス、私ハ
是デ終リマス

○増永委員 ソレデハ塚本君
シマシテ、昨日ハ湯水モ飲ンデ居ラス、漸
ク今朝何モ食ベスノハドウカト思ツテ牛乳
ヲ五勺無理ニ喉ニ通シテ來タヤウナ譯デ、
私ノ考ヘテ居リマスコトノ總テヲ申上ゲマ
スコトハ出来マセヌガ、此ノ機會ニ一二ヲ
御尋シテ置キタイ、第一ニ御伺シテ置キタ
イト考ヘテ居ツタノハ物動計畫ト對應スル
鐵道計畫デアリマシタガ、是ハ中島君ノ
熱心ナル質問ニ依リマシテ大體了解スルコ
トガ出来マシタ、次ハ私設鐵道ノ乘車貨ト
運賃トノコトデアリマスガ、是ハドウ云フ
コトヲ基準ニシテ是マデ鐵道省ハ許可ヲ與
ヘラレテ居ルノカト云フコトヲ承リタイノ
デアリマス

○中島委員 鐵道省ガ收支價ハナイ場合ニ
於テハ特別ノ條件ヲ以テ許可セラレルコト
モ已ムヲ得ナイコトト考ヘルノデアリマスガ、
時局稍會テハ收支價ハナカツタ私設鐵道
モ、現今ニ於テハ相當配當ヲシテ居ルヤウ
ナモノモ出来テ來タノデ、ソコデ是等ノ私
設鐵道ノ乘車貨、運賃ト云フモノモ國鐵並
ニサウ云フ會社ニ對シテハ改正ヲ命ゼラレ
ルコトガ必要デハナイカト思フノデアリマ

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

○中島委員 大體了解致シマシタ、之ヲ以
テ私ノ質問ヲ終リマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

○中島委員 鐵道省ノ方ハ大變餘裕ガアツ
テ日發其ノ他ヘモ分ケテヤルベキ貯炭ガ相
當アルト云フヤウナコトヲ言ツテ居ルガ、
スガ、交通機關ノ確保モ大事デアリマス
レドモ、工業ノ方ノ生産能力ノ發揮ト云フ
コトモ大事デアリマスカラ、世間言ツテ
居ル程ノ餘裕ハナイノデスカ、ヤハリ今ノ
二百七十萬應ノ中ノ何割カ取ラレルト「ダ
イヤ」ニ變更ヲ來サナケレバナラス、輸送
機關ニ障礙ヲ生ズルト云フコトニナルノデ
ゴザイマス

スカラシテ、サウ云フ意味ニ於テモ國家管理ガ必要ナル、國家管理ニ於テモ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

テ反對ヲシテ居リマシタ資本家陣營ニ於キマシテモ、是ハ配電マデノ公營ヲヤツテ...

○三宅委員 大抵其ノ邊ノ御答辯シカ御願...

○伊勢谷政府委員 御答致シマス、縮製品...

○伊勢谷政府委員 只今御話ノコトニ付キ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

云フヤウナ學ガ其ノ學トシテモヤハリ發展...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

水力管理法ト云フヤウナ一ツノ特別ノ法律...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

タガ既成政黨ニ割ラレテシマツタ、非常ニ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

此ノ事實ヲ選信省ノ方ハ御承知デアリマス...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

○三宅委員 是デ私ハ止メタイト思ヒマスガ、モウ一點水力電氣ノコトニ付テ承ツテ...

第一類第九號 豫算委員第八分科會議錄 第三回 昭和十五年二月十九日
○藤井政府委員 全體ノ所要量ノ約三分ノ一位ト記憶シテ居リマス

方ニ氣ヲ取ラレテ、ソコマデノ御注意ガ、御考ハアツタカモ分ラヌガ、實際ニ現ハレ...

引繼ガレタノデアリマス、ソレガ消費スル側ノ石炭ノ準備デアツタノデアリマス、會社...

ロワット」時後ヲ火力デ何十億「キロワット」時出スト云フコトニ依ツテ其ノ所要量ノ或...

ラ大體ハ頭ニアリサウナモノデスガ
○藤井政府委員 全體ノ所要量ノ約三分ノ一位ト記憶シテ居リマス

方ニ氣ヲ取ラレテ、ソコマデノ御注意ガ、御考ハアツタカモ分ラヌガ、實際ニ現ハレ...

引繼ガレタノデアリマス、ソレガ消費スル側ノ石炭ノ準備デアツタノデアリマス、會社...

ロワット」時後ヲ火力デ何十億「キロワット」時出スト云フコトニ依ツテ其ノ所要量ノ或...

ラ大體ハ頭ニアリサウナモノデスガ
○藤井政府委員 全體ノ所要量ノ約三分ノ一位ト記憶シテ居リマス

方ニ氣ヲ取ラレテ、ソコマデノ御注意ガ、御考ハアツタカモ分ラヌガ、實際ニ現ハレ...

引繼ガレタノデアリマス、ソレガ消費スル側ノ石炭ノ準備デアツタノデアリマス、會社...

ロワット」時後ヲ火力デ何十億「キロワット」時出スト云フコトニ依ツテ其ノ所要量ノ或...

○平井出政府委員 只今申上テケテ數字ニ付テハ兩サヘ平常デアレバソレダケノ確信ヲ持ツテ居リマス

○増永委員 十六年度以降ノ數字ハ分リマシクカ

○森政府委員 實ハ此ノ數字ハ物動計畫ノ品目ノ中ノ一種ニナツテ居リマスカラ、之ヲ直ダ發表スルコトハ困難ニナツテ居ルノデアリマス

○石坂全代理 ソレデハ速記ヲ止メテ……

○増永委員 此ノ數字カラ拜見シマスト是デ相當完成スルノデスガ、是ダケノモノハ十七年度マデハ全部工事中デアリマス

○森政府委員 既ニ發送電會社ノ部分ハ建設命令ガ出テ、工事中、或ハ工事準備中デアリマス、極メテ簡單ニ、短時日デ出來ルモノダケハ今年度ニ於テ建設命令ガ出ルモノガアリマス、ソレカラ他ノ會社ノ分ハ大體ニ於テ工事中ト御考ニナツテ結構デアリマス

○増永委員 ソレデハ十六年度分ノ日發關係ノ三十一萬「キロ」十七年度分ノ六十三萬「キロ」ト云フ分ハ何時命令ガ出マスカ

○森政府委員 只今申上ゲマシク數字ノ中デ十四年度ニ於テ命令ガ出スベキモノハ大體十二月申ニ命令ガ出テ居リマス、是ハ初メテノ命令ノコトデアリマスシ、多少交渉ガ手聞取ツタ爲ニ遅レテ居リマス、ソレカラ今ノ本年度ニ出マスモノハ、取急ギマシテ、至急命令ガ出セルヤウニ準備シテ居リマス

○増永委員 三十一萬「キロ」ノ中二月マデニ出クノガ何萬「キロ」デ、アトニ殘ツタモノハ幾ラデスカ

○森政府委員 三十一萬「キロ」ハ大體一月中ニ片付イテ居リマス

○増永委員 サウスルト、十七年度ノ六十三萬「キロ」ハマダ命令ガ出テ居リマセスガ、出ストスレバ、其ノ中ノ何萬「キロ」ヲ何時頃御出シニナリマスカ

○森政府委員 少シ混雜致シテ居ルヤウデアリマシテ大變恐縮デゴザイマスガ、私ガ申上ゲマシタ三十一萬「キロ」ト云フノハ十六、十七年度デ落成スル部分ノ十四年度ニ命令ガ發スベキ分ガ三十一萬「キロ」發セラレタト云フ意味デ申上ゲテ居ツタノデアリマス、ソレカラ只今ノ發送電會社ノ落成セシムル三十一萬「キロ」ハ、全部ガ命令ニ依ルノデハナイノデ、或ル部分ハモウ既ニ命令ガ出テ工事中シテ居ルモノガ出來上ル部分ガアリマス

○増永委員 其ノ内譯ハ……

○森政府委員 一寸内譯ハ只今數字ノ持合セガアリマセス

○増永委員 ソレデハ十七年度分ハ十四年ノ二月マデニ命令ガ出タト仰シヤイマシタノハ、大體、十七年度ノ六十三萬「キロ」ト譯解シテ差支アリマセスカ、前カラノ分モアルデセウガ、大體ハ本年ノ二月頃御出シニナツタヤウデスガ、其ノ總額ハ何萬「キロ」デスカ、十六年度マデ出來ル分ハ極ク僅カダカ、或ハ十七年度ガ大部分ダトカ、其ノ點ヲハツキリ承リタイト思ヒマス

○森政府委員 只今御尋ノ數字ノ内譯ハ一寸手許ニアリマセスカラ、調べテカラ申上ゲタイト思ヒマス、大體十七年度ハ今ノ數字ト合フノデアリマスガ、數字ハ今持合セマセスカラモウ暫ク御猶餘ヒタイト思ヒ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 私ガハツキリ茲ニ御尋申上ゲタイ真意ハ御分リニナツテ居ルダラウト思ヒマスガ、十四年二月マデニ出サレテ、サウシテ十七年マデニ水力ガ六十三萬「キロ」、火力ガ三十四萬「キロ」、合計九十七萬「キロ」殆ド百萬「キロ」近イ水力、火力ノ發電ガ十年ニ完成スルコトヲ私ハ非常ニ疑問ニ思フ譯デス、今年カラ十七年度一様ニ出來ルト云フコトニナレバ、三箇年、此ノ三箇年ガ出來上ツテ居ルモノモアラウシ、又契約中ノモノガアツテ之ハ出來ルカモ分リマセ

○平井出政府委員 今日樹テデアリマスル所謂十五年度以降五箇年計畫ニ要スル資金ナリ資材ト云フモノハ相當ノモノガ必要デアリマスルシ、尙ホ勞働者モ要ルコトト思ヒマス、之ヲ豫定通り實施スルニ付キマシテハ、御話ニナリマシタ通り非常ナル困難ガアルト云フコトヲ吾々俱レテ居ルノデアリマス、唯吾々ノ數字ハ既ニ陸海軍、商工、各方面ノ生産擴充等十分調査シテ、査定スベキモノハ査定シマシテ、整理シテ結果ノ數字デアリマシテ、是ダケノ電氣ガ必要デアルト云フ數字ニ付テハ相當確信ヲ持ツテ居リマス、隨ヒマシテ此ノ電氣ヲ吾々トシテハ是非起サナケレバナラヌノデアリマスガ、國トシマシテモ電氣トカ石炭ト云フモノハ何處マデモ重點ヲ置イテヤウテ行カウ、吾々ハ勿論、政府トシテモサウ云フ御決心ノヤウニ承ツテ居ルノデアリマスカラ、相當困難ノアルモノノ、吾々ハ如何トシテモサウ云フ風ノ實績ヲ舉ゲタイト決心シテ居ル次第デアリマス

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

○増永委員 是ハ水力モ火力モ同様ナコトニナリマスカ

○森政府委員 只今ノ御尋ハ命令ガ出テ居ルカト云フ御尋ト思ヒマスガ、火力ノ分モ十四年度ニ發スベキモノハ全部出テ居リマシ

分位引上げテヤツテ、豫算デサウ云フコトガ出来ナケレバ歩合ノ増額位埋合セラシナケレバ、全國ノ三等郵便局ガ「ストライキ」ヲ起シテ休ンダ日ニハ一週ニ民衆ニ不便ヲ掛ケルコトニナルト思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ大臣ノ御親切ナル人情味ノアル御答辯ヲ承リタイト思ヒマス

○勝國務大臣 私ハ嘗テ大藏省ノ役人ヲヤツテ居ツテ、稅務署ノ役人ガ仕事ガ非常ニ忙ガシクテ日曜ハ休メズ夜業マデヤラナケレバナラヌト云フヤウニ仕事ヲヤラシテ置キナガラ、其ノ稅務署ノ役人ノ待遇ハ非常ニ悪イ、是ハ何トカシナケレバナラヌト云フコトモ口癖ノヤウニ言ツテ居ツテ、若干ソレハ待遇ヲ良クシテ貰ツタノデスガ、惜テ選信省ニ來テ見テ、今田原君ノ御述ノ通り選信省ノ關係ハ二十八萬人モ居ルノデスガ、其ノ中ノ大部分ハ非常ナ菲薄ナル待遇ヲ受ケテ居ルト云フコトヲマザ「ト見セ付ケラレタ譯ナノデス、是モ何トカシナケレバナラヌト思ヒマスケレドモ豫算デモ轉ラレテ居ルコトデアルカラ右カラ左ニ直グドウ致シマスト云フコトモ言ヘマセスケレドモ、今ノ歩合ノ問題デモ或ハ出來ルナラ變ヘヨウシ、有ユル方法ヲ以テ出來得ル限リ待遇ヲ好クスルト云フコトニハ懸命ノ努力ヲ致シタイト思ヒマス

○増永主査 ソレデハ是デ散會致シマス、二十一日ノ午前ニ又分科會ヲ開キマス、午後六時十分散會

昭和十五年二月二十日印刷

昭和十五年二月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

第一類 第九號

第七十五回帝國議會

豫算委員第八分科(選信省及鐵道省所管)會議錄(速記第四回)

會議

昭和十五年一月二十一日(水曜日)午前十一時開議

出席委員左ノ如シ
主査 増永 元也君

松尾 四郎君 最上 政三君

中島彌次君 田村 秀吉君

星 一君 中村三之丞君

塚本 重藏君 坂野 友造君

二月十九日本分科所屬員平野力三君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月二十一日馬場元治君當選シ本分科所屬ト爲リタリ

出席國務大臣左ノ如シ

選信大臣 勝 正憲君

鐵道大臣 松野 鶴平君

選信政務次官 武知 勇記君

選信參事官 藤生安太郎君

選信省郵務局長 森島美之助君

選信省電務局長 田村謙治郎君

選信省經理局長 手島 榮君

電氣廳長官 平井出貞三君

電氣廳部長 藤井 崇治君

航空局長 櫻井 忠武君

鐵道參事官 大島 寅吉君

鐵道省監督局長 鈴木 清秀君

鐵道省運輸局長 長崎惣之助君

鐵道省建設局長 堀越 清六君
鐵道省工務局長 阿曾沼 均君
鐵道省工作局長 徳永 晋作君
鐵道省電氣局長 森田 重彦君
鐵道省經理局長 地井 中選信

依ル電氣廳長官ノ認可事項ニナツテ居リマス、右ノ申請ハ形式的ニハ貸付金トシテノ認可申請デゴザマスガ、勿論投資目的ノ内容ニ付キマシテモ十分調査セヨ

豫算外國庫ノ負擔ナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件中選信省及鐵道省所管
○増永主査 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、質疑ハ終了致シマシテ是カラ討論ニ入ルノデアリマスケレドモ、此ノ際政府カラ發言ヲ求メラレテ居リマスカラ之ヲ許シマス

珍内ト内路ノ兩鑛區ハ何レモ埋藏量豐富ニシテ、炭質モ良好ナル點ニ關シテハ、専門學者ノ發言ガアリ、相當有望視セラレマシタノミナラズ、樺太廳當局モ之ヲ羨メマシタノデ、之ヲ愈々買入レルト云フコトニ決心ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、又投資トシテ十分確實アルト認メテ認可ヲ致シタノデアリマス、即チ珍内鑛區ハ昭和十三年中、北海道帝大ノ理學部長長尾巧博士ノ指導ノ下ニ石川理學士ノ調査ニ基クモノデアリマシテ、推定埋藏量一億八千万噸、可採炭量九千万噸、發熱量六千「カロリー」以上ト申シレテ居リマス、又鑛區ノ所有者ハ吉村素夫ト云フ者デアリマシテ、買收價格ハ百五十五萬圓デゴザイマスガ、可採炭量一億當リ一錢七厘位トナリマス、内路鑛區ハ昭和十四年九月ニ長尾博士ガ自ら調査ニ當ラレタモノデゴザイマシテ、推定埋藏量五千萬噸、可採炭量三千万噸、發熱量七千「カロリー」以上ト發言セラレテ居リマス、此ノ鑛區ノ所有者ハ吉村素夫外三名デゴザイマシテ、買收價格ハ三十萬圓程デゴザイマスガ、十四年七月二十一日ヨリ調査ニ著

○勝國務大臣 一昨日ノ増永君ノ御質問ニ對スル答辯ノ殘リヲ御答申上ゲマス、發選電會社ノ炭鑛ニ對スル投資ノ點ニ付テ御質問ガアツタノデアリマスガ、發選電會社ト致シマシテハ毎年相當多量ノ石炭ヲ消費致シマス關係上、或ル程度ノ自給策ヲ立テルヲ必要ト致シマスノデ、適當ナル炭鑛經營ニ付テモ夙ニ研究シテ居リマシタ所、樺太ニ適當ナル鑛區ガアルト云フノデ、昨年七月ヨリ種々調査ヲ進メマシタ結果、傍系會社ノ發選電業ヲシテ買收セシメルコトトナリ、十月ニ至リ、之ニ買收資金ヲ貸付ケタイト云フ投資ニ就テノ認可申請ガゴザイマシタ、投資ハ法律上ノ認可事項デナク、日本發選電株式會社業務規程ノ第十二條ニ

手、是亦適當ナ價格デアラウト考ヘラレマス、而シテ是等ノ鑛區ニ付テハ十二月二十三日ニ樺太石炭鑛業株式會社ヲ設立致シマスガ、經營ノ實權ハ發選電側ニアル譯デゴザイマス、北海道ノ北陽炭田ニ對スル投資ニ付キマシテモ、樺太ノ炭鑛ニ對スル關係ト同様、今後ノ石炭對策ニ基クモノデゴザイマシテ、此ノ方ハ昨年四月頃ヨリ調査ヲ進メテ居リマシタガ、埋藏量モ一層多ク、且ツ地理的關係カラ見マシテモ釧路ノ附近デゴザイマシテ一層便利デアリマスノデ、樺太ノ鑛區ト同様昨年四月十五日以來調査ニ著手シ、昨年十二月ニ買收資金ヲ貸付ニ關スル認可ノ申請ガゴザイマシタ、隨テ電氣廳ニ於キマシテ十分審査致シマシタガ、本鑛區ノ地質ニ關シマシテハ、大正四年農商務省技師渡邊久吉氏ノ調査ヲ致シマシタノヲ初メトシマシテ、爾後三回ニ互ツテ調査セラレ、更ニ昭和十三年七月ヨリ九月マデ北海道帝大ノ長尾巧博士及ビ佐々保雄ノ兩博士ガ精細ニ調査シマシタ結果、北海道ニ殘サレタル有數ノ石炭鑛區ト認メラレ、推定埋藏量四億五千万噸、可採炭量二億五千五百萬噸、發熱量六千「カロリー」以上ト發言ガアリマスノミナラズ、企業トシテモ相當有望ナルモノト認メラマシタノデ、今後石炭共販組織確立ノ曉ニ於キマシテモ、當社ノ石炭使用量莫大ナル點ニ考ヘマシレバ經營上相當強味デアラウト考ヘマシテ認

第一類第九號 豫算委員第八分科會議錄 第四回 昭和十五年二月二十一日

可致シタ次第アリマス、右諸區ノ前所有者ハ日滿鐵業外三社デゴザイマシテ、買收價格ハ九百四十万圓デゴザイマス、是モ大體妥當ナ所デアラウト存ジテ居リマス、以上ヲ以テ答辯ノ補足ト致シマス

○増永主査 只今ノ選信大臣ノ御答辯ハ承リ置タニ止メテ置キマス、ソレデハ是カラ討論ニ入りマス——最上君

○最上委員 私立憲民政友會代表シテ只今上程ノ昭和十五年度選信一般會計豫算、並通信特別會計豫算ニ對スル黨ノ態度ヲ申上ガタイト思ヒマス、御承知ノ如ク選信所管ノ各事業ハ、文化ノ進展ニ最モ必要缺クベカラザルモノデアツテ、特ニ資本家ニ取ツテ、各所管事項トシテハ密接ナル關係ガアルモノデアリマス、御承知ノ如ク委員會ニ於テモ重要問題トナツタ電力ノ問題ノ如キハ、重要問題デアリマスカラ、ドウカ當局ニ於テハ是ガ石炭ノ確保並ニ將來水力發電ニ對シテ相當ノ覺悟ト熱意ヲ持ツテ現下産業ニ對シテ善處セラレントヲ希望スル者デアリマス、又或ハ管船事業ニシテ、或ハ航空事業ニシテ、是亦重要ナル問題デアリ、又通信事業ニ付テモ、今日現業方面ノ吏員

見地カラ各交通上ノ重要問題トナツテ、論ルモノデアリマス、特ニ最近全國各都市ニ於ケル交通狀況ヲ見マスト、乗客、貨物等ガ増加シ、是ガ運輸ニ對シ一般國民ハ少カラズ迷惑ヲ感ジテ居ル際デアリマスカラ、政府ニ於テハ本豫算通過ト共ニ、是等運輸ニ缺クル所ナク、乗客貨物ノ運輸等ニ付テ萬道漏ナキヤウ改善セラルルヤウ希望シ、本

案ニ賛成スルノデアリマスガ、民政黨トシテノ態度ハ後刻豫算總會ニ於テ同僚議員カラ申上ゲマスノデ、私ハ以上ノ意見ヲ以テ賛成ト致シマス

○増永主査 山本君

○山本(芳)委員 私立憲政友會ノ同志ヲ代表致シマシテ、一言申上ゲマス、本案ニ對

スル意見ハ何レ總會ニ於テ申上ゲマス、結論タケテ此處デ申上ゲマス、本案ニ賛成致シマス

○石坂委員 私立憲政友會全體ヲ代表致シマシテ本案ニ賛成致シマス、又友黨立憲民政黨カラ警告セラレマシタ全條件ハ我黨ニ於テモ之ヲ支持致シマス、新大臣ハ就任勿レデゴザイマセウガ、議會ノ上ニ現ハレマシタル電力問題等ニ對シテ最善ノ努力ヲ致サレルコトト確信致シ、全幅ノ信頼ヲ拂ツテ原案ニ賛成致シマス

○増永主査 小山君

○小山委員 時局同志會ハ本案ニ賛成致シマス、意見或ハ條件等ニ關シマシテハ、何レ豫算總會ニ於テ發表致シマス

○増永主査 社會大業黨ハ御出席ガアリマセス——ソレデハ本分科會ハ全會一致ヲ以テ選信所管ノ豫算ニ對シテ賛成ヲサレタコトニナリマシタ

○増永主査 是ヨリ鐵道省所管ノ討論ニ移リマス——最上君

○最上委員 私立憲民政友會代表シテ昭和十五年度鐵道特別會計豫算ニ對スル態度ヲ申上ゲタイト思ヒマス、鐵道豫算ニ付テ

見地カラ各交通上ノ重要問題トナツテ、論ルモノデアリマス、特ニ最近全國各都市ニ於ケル交通狀況ヲ見マスト、乗客、貨物等ガ増加シ、是ガ運輸ニ對シ一般國民ハ少カラズ迷惑ヲ感ジテ居ル際デアリマスカラ、政府ニ於テハ本豫算通過ト共ニ、是等運輸ニ缺クル所ナク、乗客貨物ノ運輸等ニ付テ萬道漏ナキヤウ改善セラルルヤウ希望シ、本

案ニ賛成スルノデアリマスガ、民政黨トシテノ態度ハ後刻豫算總會ニ於テ同僚議員カラ申上ゲマスノデ、私ハ以上ノ意見ヲ以テ賛成ト致シマス

○増永主査 山本君

○山本(芳)委員 私立憲政友會ノ同志ヲ代表致シマシテ、一言申上ゲマス、本案ニ對

案ニ賛成スルノデアリマスガ、民政黨トシテノ態度ハ後刻豫算總會ニ於テ同僚議員カラ申上ゲマスノデ、私ハ以上ノ意見ヲ以テ賛成ト致シマス

○増永主査 山本君

○山本(芳)委員 私立憲政友會ヲ代表致シマシテ一言申上ゲマス、豫算案ニ對スル希望條件其ノ他ノ意見ハ何レ總會ニ於テ申上ゲルコトニ致シマス、結論トシテ、只今上程ニナツテ居リマス本案ニ賛成ノ意ヲ表シマス

○増永主査 石坂君

○石坂委員 私立我黨全體ヲ代表致シマシテ、本案ニ賛成ノ意ヲ表シマス、一言附加ヘテ置キマスガ、理由ハ一切申上ゲマセス、我黨ヨリ代表ノ關係ガ出テ居ラレマスカラ、此ノ關係ニ全幅ノ信頼ヲ拂ヒマシテ、聊カノ條件モナク、無條件デ賛成致ス者デアリマス

○増永主査 社大黨議員ハ出席アリマセス——ソレデハ討論ハ終結致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、各案トモ原案ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ御願致シマス

○増永主査 起立議員、各案ハ何レモ原案ノ通り可決致シマシタ、本日ハ是デ散會致シマス

午前十一時二十分散會

衆議院豫算委員第八分科會議錄	第一回中正誤	頁
一〇	四	二
二〇	四	二
衆議院豫算委員第八分科會議錄	第二回中正誤	頁
五	行	誤
林政府委員	森政府委員	正